

i モードメールとは 180

i モードメール／デコメール[®]を作成する

i モードメールを作成して送信する **新規メール** 180

デコメール[®]を作成して送信する **デコメール[®]** 181

デコメアニメ[®]を作成して送信する **デコメアニメ[®]** 184

メールテンプレートを利用してデコメール[®]／デコメアニメ[®]を作成する
..... 185

ファイルを添付する **添付ファイル (送信)** 187

i モードメールを保存しておき、あとで送信する
..... **i モードメール保存** 189

すばやくメールを作成する **クイックメール** 190

i モードメールを受ける・操作する

i モードメールを受信したときは **メール自動受信** 190

i モードメールを選択して受信する **メール選択受信** 191

i モードメールがあるかを問い合わせる **i モード問合せ** 192

i モードメールに返信する **i モードメール返信** 193

i モードメールを他の宛先に転送する **i モードメール転送** 194

選択受信添付ファイルを取得する **添付ファイル (選択受信)** 194

自動受信添付ファイルを操作する **添付ファイル (自動受信)** 195

i モードメールに添付されたファイルを削除する
..... **添付ファイル削除** 197

メールBOXを操作する

受信／送信メールBOXのメールを表示する
..... **受信メールBOX／送信メールBOX** 197

メールの便利な機能

メールの履歴を利用する **メール送受信履歴** 204

メールの便利な機能 205

メールの設定を行う

FOMA 端末のメール機能を設定する **メール設定** 207

メッセージサービスを利用する

メッセージR/Fを受信したときは **メッセージR/F受信** 212

保存されているメッセージR/Fを表示する
..... **メッセージR／メッセージF** 214

緊急速報「エリアメール」を利用する

緊急速報「エリアメール」とは 215

緊急速報「エリアメール」を受信したときは **エリアメール受信** 216

緊急速報「エリアメール」の設定を行う **エリアメール設定** 216

チャットメールを使う

チャットメールを作成して送信する **チャットメール作成・送信** 217

SMSを使う

SMSを作成して送信する **SMS作成・送信** 220

SMSを受信したときは **SMS受信** 221

SMSがあるかを問い合わせる **SMS問合せ** 221

SMSの設定を行う **SMS設定** 222

SMSをFOMAカードに保存する **FOMAカード保存SMS** 222

i モードメールとは

i モードを契約するだけで、i モード端末間はもちろん、インターネットを
経由してe-mailでのやりとりができます。

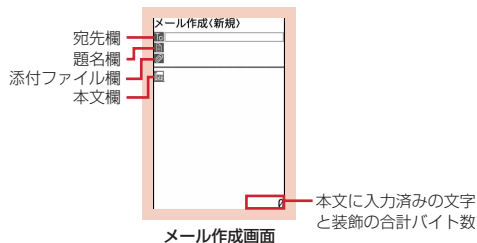
テキスト本文に加えて、合計2Mバイト以内で10個までファイル（写真や動
画ファイルなど）を添付することができます。また、デコメール®にも対応
しており、メール本文の文字の色や大きさ、背景色を変えられるほか、絵文
字のように挿入可能なデコメ®絵文字も使って、簡単に表現力豊かなメール
を作成し、送信できます。

- i モードメールの詳細については『ご利用ガイドブック（i モード
〈FOMA〉編）』をご覧ください。

新規メール

i モードメールを作成して送信する

1 ㊟（1秒以上）



2 宛先欄を選択

3 入力方法を選択 ▶ 宛先を入力

メール送受信履歴から入力する：「メール送受信履歴」または「メール受信履歴」▶メール送受信履歴を選択

電話帳から入力する：「電話帳参照」▶電話帳検索▶電話帳データを選択

メールグループから入力する：「メールグループ」▶メールグループを選択

- 既に入力されている宛先との合計が5件を超える場合メールグループは追加できません。

直接入力する：「直接入力」▶宛先を入力（半角50文字以内）

- i モード端末に送信する場合は、メールアドレスの「@docomo.ne.jp」は省略できます。

4 題名欄を選択▶題名を入力（全角100（半角200）文字以内）

- 受信側の端末によっては、題名をすべて受信できない場合があります。

5 本文欄を選択▶本文を入力（全角5000（半角10000）文字以内）



署名を挿入する：㊟ 5 6

6 ㊟

- 接続中画面で㊟、送信中画面で㊟を押すと送信を中止します。ただし、操作のタイミングによっては送信される場合があります。そのとき送信されたメールは、未送信メールの「未送信BOX」フォルダに保存されます。
- 圏外で圏内自動送信メールが5件未満の場合、圏内自動送信の設定確認画面が表示されます。「はい」を選択すると圏内自動送信メールとして未送信メールの「未送信BOX」フォルダに保存されます。

✓お知らせ

- 送信が正常に終了すると、iモードメールは送信メールのフォルダに保存されます。保存領域の空きが足りないとときや最大保存件数を超えるときは、保護していない古い送信メールから上書きされます。
- デコメ[®]絵文字（絵文字D）を使用すると、デコメール[®]として送信されます。
- 絵文字を入力した i モードメールを他社携帯電話に送信すると、受信側の類似絵文字に自動的に変換されます。ただし、受信側の携帯電話の機種や機能によって正しく表示されないことや、該当する絵文字がない場合に文字または■に変換されることがあります。
- 電波状況により、相手に文字が正しく表示されない場合があります。
- iモードメールを正常に送信できている、電波状況によっては「送信できませんでした」というエラーメッセージが表示される場合があります。
- 送信に失敗したときは未送信メールの「未送信BOX」フォルダに保存されます。
- ドコモ以外のアドレスにメールを送信した場合、宛先不明などのエラーメッセージを受信できないことがあります。
- 送信/未送信メールの保存領域の空きが足りないとときや最大保存件数を超えるときは、iモードメールは作成または送信できません。未送信メールのフォルダから不要な i モードメール、SMS を削除してください。
- 2in1のBアドレスを発信元にして i モードメールを送信するにはWEBメールを利用します。→P191
- 他の機能が起動するなどして、10000バイトを超える作成中の i モードメールが自動保存された場合、一部が保存されないことがあります。

◆宛先を追加する（宛先追加）

iモードメールは同じ内容を一度に最大5件の相手に送信（同報送信）できます。

- 宛先種別には次の3種類があります。

To: 直接の送信相手の宛先

Cc: 直接の送信相手以外にメールの内容を知らせたい相手の宛先

Bcc: 他の送信相手にメールアドレスを表示せずにメール内容を知らせる相手の宛先

- To**の宛先が1件も入力されていないときは、メールを送信できません。

1 メール作成画面で宛先欄にカーソルを合わせて [☰] ▶ 入力方法を選択

- 「メールグループ」を選択した場合は、操作3に進みます。

宛先種別を変更する：メール作成画面で宛先欄にカーソルを合わせて

[☰] [9] ▶ 宛先種別を選択

追加した宛先を削除する：メール作成画面で宛先にカーソルを合わせて

[☰] [8] ▶ 「はい」

2 宛先種別を選択

3 宛先を入力

✓お知らせ

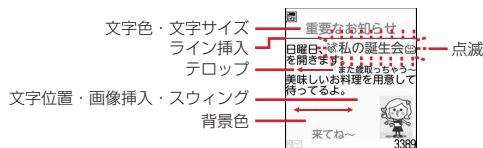
- 「TO」と「CC」の宛先欄に入力したメールアドレスは、受信側に表示されます。ただし、受信側の端末や機器、メールソフトなどによっては、表示されない場合があります。

デコメール[®]

デコメール[®]を作成して送信する

iモードメール本文に文字サイズや背景色の変更、撮影した静止画やお買い上げ時に登録されているデコメ[®]ピクチャ、デコメ[®]絵文字の挿入などの装飾（デコレーション）をして、デコメール[®]を作成できます。

■装飾例

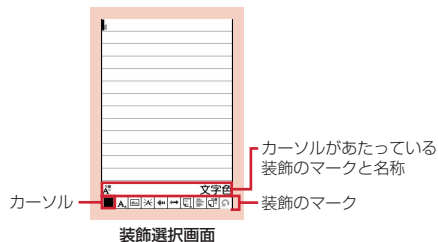


- デコメール[®]の作成方法には、装飾方法を選択してから文字を入力する方法（→P182）と文字を入力した後に装飾方法を選択する方法（→P183）があります。

- 送信できるデコメール®のサイズは100Kバイト以内です。100Kバイトのうち本文中に貼付できる画像は最大20種類で90Kバイト以内です。ただし、Flash画像は最大2個です。
- 10000バイトを超えるデコメール®を対応端末が受信すると、相手の端末によっては閲覧用URLが記載されたメールになります。
- デコメール®を非対応端末が受信すると、閲覧用URLが記載されたメールになります。ただし、デコメール®のサイズが10000バイトを超えるときは、相手の端末によってはテキスト本文のみのメールになり、閲覧用URLを受信できない場合があります。
- Flash画像を本文中に貼付したデコメール®を非対応端末が受信すると、相手の端末によっては閲覧用URLが記載されたメールか、テキスト本文のみのメールになります。

◆ 装飾を指定してから文字を入力する

1 メール作成画面で本文欄を選択 ▶



2 装飾のマークを選択 ▶ 文字を入力

装飾選択画面で装飾のマークを選択すると、その装飾のマークが選択状態になります。

装飾の操作方法→P183「デコメール®装飾選択画面の操作手順」

複数の装飾を設定する：装飾のマークにカーソルを合わせて ▶ **装飾のマークを選択 ▶ 文字を入力**

- テロップ、スウィング、文字位置は同時に設定できません。

選択状態の装飾を解除して文字を入力する：入力位置にカーソルを合わせて ▶ **文字を入力**

- 解除される装飾は文字色、文字サイズ、点滅、テロップ、スウィング、文字位置です。

装飾を変更する： **1** **8** ▶ **開始位置を選択**

以降の操作→P183「文字を入力してから装飾を指定する」操作2以降

装飾をすべて解除する： **1** **9**

3 **0** ▶ 装飾を確認

設定した装飾と、画面の右下に入力できる残りのデータ量の正確なバイト数を確認できます。


















- 効果音付きのFlash画像を本文中に貼付している場合は、効果音が再生されます。メロディを添付している場合は、メロディのみ再生されます。

4 ▶

✓お知らせ

- メール本文の入力画面で を押し、「デコレーション」を選択しても装飾を選択できます。

◆ デコメール®装飾選択画面の操作手順

機能	操作方法・補足
 文字色	文字色を選択 ▶ 文字を入力 <ul style="list-style-type: none"> 標準の20色または「その他の色」の64色から選択できます。 絵文字（デコメ®絵文字（絵文字D）を除く）の文字色も変更できます。 範囲を指定して元の色に戻せます。→P183
 文字サイズ	文字サイズを選択 ▶ 文字を入力 <ul style="list-style-type: none"> デコメ®絵文字（絵文字D）は変更できません。
 画像挿入	① 挿入元を選択 <ul style="list-style-type: none"> microSDカードを取り付けている場合のみ「microSD」を選択できます。 「静止画を撮影」を選択すると、縦長／横長VGA（480×640、640×480）以下のサイズで静止画を撮影して挿入できます。 の代わりにを押すと、デコメ®ピクチャー一覧を表示できます。 デコメ®絵文字は絵文字を入力する手順でも挿入できます。→P365 ② フォルダを選択 ▶ 画像を選択
 点滅	文字を入力 <ul style="list-style-type: none"> デコメ®絵文字（絵文字D）は設定できません。
 テロップ	文字を入力 <ul style="list-style-type: none"> との間に文字を入力します。
 スウィング	文字を入力 <ul style="list-style-type: none"> との間に文字を入力します。
 文字位置	文字の位置を選択 ▶ 文字を入力 <ul style="list-style-type: none"> カーソル位置に文字が入力されている場合は、改行されます。
 ライン挿入	 （文字色）で指定されている色でライン（罫線）が挿入されます。
 背景色	背景色を選択 <ul style="list-style-type: none"> 標準の20色または「その他の色」の64色から選択できます。
 元に戻す	直前に設定した装飾または文字入力を取り消されます。

◆ 文字を入力してから装飾を指定する

・「ライン挿入」「画像挿入」「背景色」は操作できません。装飾を指定してから操作してください。→P182

1 メール作成画面で本文欄を選択 ▶ 装飾の開始位置にカーソルを合わせて （1秒以上）

2 終了位置を選択

開始位置から文頭までを選択する： 

開始位置から文末までを選択する： 

全文を選択する：

3 装飾を選択

文字色を変更する： ▶ 文字色を選択

・ライン（罫線）の色も変更されます。
 ・元の色に戻すときは「指定なし」を選択してください。

文字のサイズを変更する： ▶  ~ 


文字を点滅させる： ▶ 

・解除するときはを押します。

文字をテロップ表示させる： ▶ 

・解除するときはを押します。

文字をスウィング表示させる： ▶ 

・解除するときはを押します。

文字の表示位置を変更する： ▶  ~ 

・画像の表示位置も変更されます。

選択範囲の装飾をすべて取り消す：

コピーする：

切り取る：

1つ前の状態に戻す：

・直前に設定した装飾または文字入力を取り消されます。

続けて文字を装飾する： ▶ 操作3を繰り返す

装飾の確認や解除方法→P182 「装飾を指定してから文字を入力する」
 操作2~3

4    

✓お知らせ

- 装飾した文字を削除しても、装飾データのみが残り、入力可能な文字数が少なくなる場合があります。装飾を解除してから文字を削除してください。なお、**CLR**を1秒以上押し、装飾データも含めてカーソル位置以降の文字を削除できます。
- 点滅、テロップ、スウィング、アニメーションなどは、メール作成画面やプレビュー画面では一定時間が経過すると自動的に停止します。
- パソコンなど、デコメール®対応FOMA端末以外とメールを送受信すると、装飾が正しく表示されない場合があります。

デコアニメ®

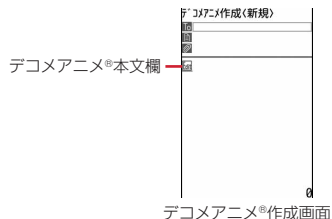
デコアニメ®を作成して送信する

デコアニメ®は、デコアニメ®テンプレートを利用し、メッセージや画像を挿入したFlash画像を使った表現力豊かなメールサービスです。


お買い上げ時に登録されているメールテンプレートやIP(情報サービス提供者)サイトから購入したメールテンプレートを利用して作成できます。

- 送信できるデコアニメ®本文のサイズは90Kバイト以内です。
- デコアニメ®を非対応端末が受信すると、相手の端末によっては閲覧用URLが記載されたメールか、テキスト本文のみのメールになります。

1 3






2 デコアニメ®本文欄を選択

- マークの意味は次のとおりです。
✎/📎: ファイル制限あり/なし
上記以外のマークの意味→P185「メール作成時にデコメール®テンプレートを使う」操作1
- サムネイル表示のテンプレート一覧画面で表示されるファイルサイズは、テンプレート本体のファイルサイズに加えて、サムネイル表示やプレビュー表示で使用されるデータも含まれます。
- を押すたびにサムネイル表示とリスト表示が切り替わります。

3 デコアニメ®テンプレートを選択

編集できるテキストや画像の要素リストが表示されます。

- マークの意味は次のとおりです。
: テキスト要素
: 画像要素
- : プレビューを表示
効果音付きのデコアニメ®の場合は、効果音が再生されます。メロディを添付している場合は、メロディのみ再生されます。

4 テキスト要素を選択 ▶ 文字を入力

- 入力できる文字数や行数、位置はデコアニメ®テンプレートによって異なります。
- デコメ®絵文字(絵文字D)は入力できません。
- 文字のサイズや色の変更などの装飾はできません。
- 署名は挿入できません。

画像要素を編集する:

- 挿入できる画像の位置はデコアニメ®テンプレートによって異なります。
- 本文に入力できる文字数(バイト数)より少ないサイズの画像でも、挿入できない場合があります。
- 画像を挿入すると、挿入した画像サイズよりも入力できる文字数(バイト数)が少なくなります。

① 画像要素を選択 ▶ 挿入元を選択

- microSDカードを取り付けている場合のみ「microSD」を選択できます。
- 「静止画を撮影」を選択すると、縦長/横長VGA(480×640、640×480)以下のサイズで静止画を撮影して挿入できます。

② フォルダを選択 ▶ 画像を選択

他のデコメアニメ[®]テンプレートを読み込む：  ① ▶ 「はい」 ▶ メールテンプレートを選擇

画像を削除する：  ② ▶ 「はい」

編集を元に戻す：  ③ ▶ 「はい」

5 ▶ メールを編集 ▶

✓お知らせ

- 画像やテキストを挿入する場合は、合成後にサイズを計算するため多少バイト数が増えます。そのため、送信サイズを超過して、送信できない場合があります。
- 送信に失敗して未送信メールの「未送信BOX」フォルダに保存されたデコメアニメ[®]の本文は再編集できません。

メールテンプレートを利用してデコメール[®] / デコメアニメ[®]を作成する







メールテンプレートは、i モードメールの雛形です。この雛形に変更を加えるだけで、簡単にデコメール[®] / デコメアニメ[®]が作成できます。

お買い上げ時に登録されているメールテンプレートのほか、自分で作成したメールテンプレートやサイトからダウンロードしたメールテンプレートを利用できます。

- 最大保存件数 → P456
- 保存容量の確認 → P315

◆ メール作成時にデコメール[®]テンプレートを使う (テンプレート読み込み)

1 メール作成画面で ⑥ ▶ ① または ②

- 本文が既に10000バイトを超える場合は「読み込み」を選択できません。
- 本文を装飾した状態で「読み込み」を選択した場合は、デコレーションの解除確認画面が表示されます。
- 「読み込み (本文上書き)」を選択した場合は、入力済みの内容を破棄して読み込むかの確認画面が表示されます。
- リスト表示のマークの意味は次のとおりです。
 - : FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可のテンプレート
 - : i モードで探す → P290
 - 上記以外のマークの意味 → P198 「受信メール一覧画面」
- サムネイル表示ではデコメール[®]テンプレートのサムネイル画像が表示されます。メールテンプレートのサムネイル画像以外は次のアイコンが表示されます。
 - : FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可のメールテンプレート
 - : 不正な画像が使用されているメールテンプレート
 - : i モードで探す → P290
-  を押すたびにサムネイル表示とリスト表示が切り替わります。

2 メールテンプレートを選択

- 操作1で「読み込み」を選択したときに、本文に入力済みの文字などがあつた場合は、挿入位置を選択し、「はい」を選択します。

3 メールを編集 ▶

✓お知らせ

- メール本文入力画面のサブメニューからの操作：  ②

◆ メールテンプレートを表示してデコメール[®] / デコアニメ[®]を作成する

〈例〉デコメール[®]を作成する

1 ▶ メールテンプレートを選択

デコアニメ[®]を作成する：  ▶ メールテンプレートを選択

サムネイル表示のテンプレート一覧画面で表示されるファイルサイズは、テンプレート本体のファイルサイズに加えて、サムネイル表示やプレビュー表示で使用されるデータも含まれます。

2 ▶ メールを編集 ▶

◆ デコメール[®]テンプレートを作成して登録する〈テンプレート登録〉

作成または送受信した i モードメールをデコメール[®]テンプレートとして登録できます。

- 次の場合は、デコメール[®]テンプレートに登録できません。
 - 本文と装飾データで10000バイトを超えている場合
 - 本文と装飾、添付ファイルの合計サイズが100Kバイトを超える場合
- 送受信した i モードメールの場合は、本文がないと登録できません。また、宛先、題名は登録されません。
- デコアニメ[®]は本機能を利用できません。

1 メール作成画面で ▶ 「はい」

送受信した i モードメールを登録する：メール詳細画面で  

2 各項目を設定

表示名：全角10（半角20）文字以内で入力します。

ファイル名：半角英数字と「.」「-」「_」で36文字以内で入力します。ファイル名の先頭に「.」は使用できません。

3

保存したデコメール[®]テンプレートは、テンプレートの「デコメール」に保存されます。

✓お知らせ

- メール送信できない画像が含まれたデコメール[®]テンプレートを登録しようとすると、画像が削除される場合があります。

◆ デコメール[®]テンプレートをダウンロードする

- 保存できるメールテンプレートのサイズは1件あたり最大100Kバイトです。

1 サイトを表示 ▶ メールテンプレートを選択

- ダウンロード中に ：ダウンロードを中止

2 「保存」

以降の操作→P186「デコメール[®]テンプレートを作成して登録する」操作2以降

- 2in1がONでBモードのとき以外は、保存後に続けてメール作成の確認画面が表示されます。

表示する：「プレビュー」

保存を中止する：「戻る」 ▶ 「いいえ」

✓お知らせ

- 利用できないファイルが添付されている場合は、添付ファイルを削除して保存するかどうかの確認画面が表示されます。
- デコメール[®]テンプレート一覧画面で「i モードで探す」を選択すると、簡単にサイトに接続してデコメール[®]テンプレートをダウンロードできます。→P290

◆ デコアニメ[®]テンプレートをダウンロードする

- 保存できるデコアニメ[®]テンプレートのサイズは1件あたり最大100Kバイトです。

1 サイトを表示 ▶ デコアニメ[®]テンプレートを選択

- ダウンロード中に ：ダウンロードを中止

2 「保存」

表示する：「プレビュー」

詳細情報を表示する：「情報表示」

詳細情報について→P312

保存を中止する：「戻る」 ▶ 「いいえ」

3 表示名を入力(全角10(半角20)文字以内) ▶

保存したデコメアニメ®テンプレートはテンプレートの「デコメアニメ」に保存されます。

- 2in1がONでBモードのとき以外は、保存後に続けてメール作成の確認画面が表示されます。

✓お知らせ

- デコメアニメ®テンプレート一覧画面で「iモードで探す」を選択すると、簡単にサイトに接続してメールテンプレートをダウンロードできます。→P290

◆デコメール®/デコメアニメ®テンプレートの詳細情報を変更する

(例) デコメール®テンプレートの詳細情報を変更する

1 0 1

デコメアニメ®テンプレートの詳細情報を変更する: 0 2

2 メールテンプレートにカーソルを合わせて 3 2

デコメール®テンプレートの以降の操作→P186「デコメール®テンプレートを作成して登録する」操作2以降

デコメアニメ®テンプレートの以降の操作→P187「デコメアニメ®テンプレートをダウンロードする」操作3

- 詳細情報の表示中に を押しても、詳細情報を変更できます。

◆デコメール®/デコメアニメ®テンプレートを削除する

(例) デコメール®テンプレートを1件削除する

1 0 1

デコメアニメ®テンプレートを削除する: 0 2

2 メールテンプレートにカーソルを合わせて 2 1

複数削除する: 2 2 ▶ メールテンプレートを選択 ▶

全件削除する: 2 3 ▶ 認証操作

3 「はい」

✓お知らせ

- お買い上げ時に登録されているメールテンプレート(添付のメロディを除く)を削除した場合は、「@Fケータイ応援団」のサイトからダウンロードできます。→P314

添付ファイル(送信)

ファイルを添付する

iモードメールにファイルを添付して送信できます。

- 最大10件で合計2Mバイトまで添付できます。
- メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されているファイル(自端末でファイル制限を「あり」に設定したファイルを除く)、FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可のファイルは添付できません。
- 添付できるファイルの種類は次のとおりです。

ファイルの種類	添付の条件
画像※ ¹	• JPEG形式、GIF形式の画像、GIFアニメーション、Flash画像のみ添付可(パラパラマンガは添付不可)
動画/iモーション、音声※ ²	• MP4形式の動画/iモーションのみ添付可(ASF形式や部分的に取得した動画/iモーションは添付不可) • 再生制限が設定されている動画/iモーションは添付不可※ ³
メロディ	• SMF形式、MFi形式のメロディのみ添付可
トルカ※ ⁴	• 「利用済みトルカ」フォルダ内のトルカは添付不可 • IP(情報サービス提供者)の設定によっては添付不可
電話帳データ	—
スケジュールデータ	—
ブックマークデータ	—
その他	• microSDカードの「その他」フォルダのファイルのみ添付可

※1 2Mバイト対応機種以外のiモード端末に10000バイトより大きいJPEG形式の画像を送信した場合は、iショットセンターで受信する端末に適したサイズに変換されます。movaサービスのiモード端末へはJPEG形式の画像を1枚のみ送信できます。なお、受信側の端末では画像閲覧用URLが記載されたiモードメールを受信します。

- ※2 映像のある動画 / i モーションは、受信側の端末や機器によっては連続静止画に変換されて表示される場合があります。
2Mバイト対応機種以外の i モード端末に送信する場合は、共通再生モードで撮影した動画をおすすめします。→P149
受信側が2Mバイト対応機種以外の i モード端末の場合、動画 / i モーションは i モーションメールセンターに保存され、i モーション閲覧URLが記載された i モードメールを受信します。
サウンドレコーダーやボイス録音で録音した音声は、音声のみの動画 / i モーションとして添付されます。なお、movaサービスの i モード端末では受信できません。
- ※3 再生制限が設定されていないファイルでも添付できない場合があります。
- ※4 受信側がトルカ対応機種の場合でも、機種によってはトルカ（詳細）を受信できない場合があります。

1 メール作成画面で添付ファイル欄を選択 ▶ 添付するファイルを選択

メール作成画面の添付ファイル欄に選択したファイルが表示されます。

- microSDカードを取り付けている場合は、添付元を「本体」「microSD」から選択する画面が表示されます。

画像（「1」イメージ）を選択したとき

- 画像サイズがQVGA（240×320、320×240）より大きいJPEG形式の画像の場合は、QVGAサイズへの変換確認画面が表示されます。
- ファイルサイズが2Mバイトより大きいJPEG形式の画像は、メールに添付可能なサイズに変換されます。
- 添付元で「カメラ撮影」を選択したときには、静止画を撮影して添付できます。→P142

動画 / i モーション（「2」i モーション）を選択したとき

- 添付元で「カメラ撮影」を選択したときには、動画を撮影して添付できます。→P145


「3」メロディ」を選択したとき

- お買い上げ時は、「メール添付メロディ」フォルダにメロディが保存されています。→P412

「4」トルカ」を選択したとき

- トルカ（詳細）を添付できる場合は、詳細を含めてメールへの貼り付け確認画面が表示されます。
- トルカ（詳細）を添付できない場合は、詳細は含まれないがメールに貼り付けするかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択すると詳細は切り取られますが、サイトに詳細情報がある場合は、受信側でダウンロードできます。

ブックマークデータ（「6」Bookmark」）を選択したとき

- 添付元で「本体」を選択すると、ブックマークのフォルダー一覧でを押すたびに、i モードとフルブラウザのブックマークのフォルダー一覧が切り替わります。

音声（「8」ボイス録音」）を選択したとき

- 音声を録音して添付できます。
音声の録音方法→P145「カメラで動画を撮影する」操作2以降

2 メールを編集 ▶

✓お知らせ

- 受信側の端末が対応していない添付ファイルは、i モードセンターで削除されたり、正しく表示や再生されなかったりします。
- 添付ファイルのサイズによっては、送信するまでに時間がかかる場合があります。

◆添付ファイルを変更 / 解除する

〈例〉解除する

1 メール作成画面で添付ファイル欄にカーソルを合わせる

2 ▶ 「はい」

変更する： ▶ ファイルの添付をやり直す→P187

iモードメールを保存しておき、あとで送信する

◆ iモードメールを保存する

作成中の iモードメールを、送信せずに保存します。

- 最大保存件数→P456

1 メール作成画面で  3

iモードメールが未送信メールの「未送信BOX」フォルダに保存され、待受ショートカットの貼り付け確認画面が表示されます。

✓お知らせ


- デコメアニメ®を保存する場合は、保存確認画面が表示されます。なお、保存すると本文を編集できなくなります。

◆ 電波の届く所になったらメールを自動送信する〈圏内自動送信〉


圏外で作成した iモードメールを、電波の届く所になったら自動的に送信するように設定できます。





- 最大5件設定できます。

1 メール作成画面で  2

- ディスプレイ上部に  が表示されます。
- 圏内自動送信を設定した iモードメールは未送信メールの「未送信BOX」フォルダに保存されます。

◆電波の届く所になると

自動送信されます。自動送信中は  が点滅します。送信が正常に終了すると、iモードメールは送信メールのフォルダに保存され、 が消えます。

- 自動送信を中断したときや失敗したときは  が  に変わって点滅し、iモードメールは未送信メールの「未送信BOX」フォルダに残ります。未送信メール一覧で自動送信に失敗した iモードメールにカーソルを合わせて  5 2 を押すと、未送信理由が表示されます。
- 「未送信BOX」フォルダに保存されたすべての圏内自動送信失敗メールが編集、解除、削除、メール連動型 i アプリ用のフォルダに移動、FOMAカードの差し替えなどによってなくなると、 は消えます。

✓お知らせ

- 圏外のため失敗した場合は最大2回再送されます。
- メール作成中や署名編集中は自動送信されません。

◆圏内自動送信の設定を解除する

1  4 ▶ フォルダを選択 ▶ iモードメールにカーソルを合わせて  ▶ 「はい」

✓お知らせ

- 次の場合も圏内自動送信の設定は解除されます。
 - 未送信の圏内自動送信メールを選択して、メール作成画面になった場合
 - 未送信の圏内自動送信メールをメール連動型 i アプリ用のフォルダに移動した場合
 - FOMAカードを差し替えた場合
 - 接続先設定で接続先番号または接続先アドレスを変更した場合
 - 2in1 を ONI にして Bモード に設定した場合

◆送信・保存した i モードメールを編集・送信する

送信した i モードメールやSMS、送信せずに保存したり送信に失敗したりした i モードメールやSMSを編集、送信できます。

- テコメアニメ®は本文を編集できません。

1 [送信] ▶ [4] または [5] ▶ フォルダを選択

- SMSは [送信] が表示されます。

2 メールを選択

送信メールを再編集する：メールにカーソルを合わせて [編集]

3 メールを編集 ▶ [送信]

クイックメール

すばやくメールを作成する

FOMA端末電話帳のメモリ番号が0～99の相手には、簡単な操作で i モードメールやSMSを送信できます。

- 電話帳データに複数の電話番号やメールアドレスを登録している場合、i モードメールは1件目のメールアドレス、SMSは1件目の電話番号が宛先になります。

〈例〉メモリ番号23のメールアドレスに i モードメールを送信する

1 メモリ番号 ([2] [3]) ▶ [送信]

入力したメモリ番号の電話帳データに登録されているメールアドレスを宛先にした i モードメール作成画面が表示されます。

SMSを作成する：メモリ番号 ▶ [送信] (1秒以上)

入力したメモリ番号の電話帳データに登録されている電話番号を宛先にしたSMS作成画面が表示されます。

メール自動受信

i モードメールを受信したときは

- 最大保存件数→P456

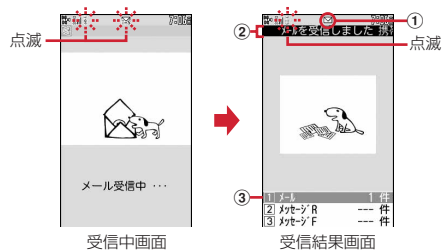
1 i モードメールを受信

[受信] と [送信] が点滅し、「メール受信中…」と表示されます。

メール着信音が鳴り、ランプが点灯または点滅して受信結果画面が表示されます。

受信した i モードメールは受信メールのフォルダに保存されます。

- [受信]：受信を中止
受信時の状況によっては受信する場合があります。



① マーク

[受信]：未読の i モードメールあり

[送信]：未読の i モードメールとSMSあり

② 受信結果テロップ







③ 受信した i モードメールの件数

- 受信結果画面が表示されてから約15秒間何も操作しないと自動的に受信前の画面に戻ります。

受信に失敗したとき

受信結果画面の「メール」の後ろに「×」が表示されます。受信し直すには、i モード問合せを行ってください。

✓お知らせ

- 複数のメール、メッセージR/Fを同時に受信したときは、最後に受信したメール、メッセージR/Fに設定した条件に従って動作します。
- iモードメール1件につき、添付ファイルも含めて最大100Kバイトまで自動受信できます。100Kバイトを超える添付ファイルは、iモードセンターから手動で取得できます。→P194
- 極端に容量の大きいiモードメールは、iモードセンターで受け付けずにエラーメッセージとともに発信元に返信される場合があります。
- 保存領域の空きが足りないとときや最大保存件数を超えるときは、未読または保護以外の古い受信メールから上書きされます。このとき、受信したメールのサイズによっては大量に消去される場合があります。
- 次のような場合に送られてきたiモードメールは、iモードセンターに保管されます。
 - 電源が入っていないとき
 - テレビ電話中
 - お預かりセンター接続中
 - セルフモード中
 - おまかせロック中
 - FirstPassセンター接続中
 - 受信に失敗したとき
 - iモード圏外るとき
 - SMS受信中
 - メール選択受信設定が「ON」のとき
 - 赤外線通信/iC通信中
 - 未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯のとき
- 未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯で書きできないときは、iモードメールの受信は中止され、画面にはやが表示されます。受信する場合は、未読メールの既読への変更(→P203)、未読メールの内容表示(→P197)、不要メールの削除(→P203)、保護解除(→P203)などを行う必要があります。
- iモードセンターにiモードメールが残っているときは、やが表示されます。ただし、iモードメールがあっても表示されない場合があります。また、iモードセンターの保管件数が満杯になったときは、マークがやに変わります。
- iモードメールの送信直後は自動受信できない場合があります。iモード問合せを行ってください。

◆新着 i モードメールを表示する

1 受信結果画面で ①



- ②や③を押すとメッセージR/Fを表示できます。

2 フォルダを選択 ▶ メールを選択

メロディや効果音付きのFlash画像の再生について→P211
受信メール詳細画面の見かた→P199

◆WEBメールを操作する

2in1のBアドレスでメールを送受信するには、WEBメールサイトへの接続が必要です。2in1がONでBモードまたはデュアルモードのときのみ、WEBメールサイトへ接続できます。

- 2in1はお申し込みが必要な有料サービスです。

1 ⑦ ▶ iモードパスワードの入力欄を選択 ▶ iモードパスワードを入力 ▶ 「決定」

WEBメールサイトに接続されます。

- WEBメールサイト内の操作方法は『ご利用ガイドブック (2in1編)』をご覧ください。

メール選択受信

iモードメールを選択して受信する

iモードセンターに保管されているiモードメールの題名などを確認し、受信するiモードメールを選択したり、受信前にiモードセンターでiモードメールを削除したりできます。

- メール選択受信を利用するには、あらかじめメール選択受信設定を「ON」に設定しておく必要があります。

❖ i モードセンターにメールが届いたときは

ディスプレイに「センターに☒あり」と表示されます。

- i モードメールが i モードセンターに保管されても着信音やバイブレーションなどは動作しません。
- **[MULTI]**以外のキーを押すと「センターに☒あり」が消えます。

✓お知らせ

- オールロック中、おまかせロック中、パーソナルデータロック中、開閉ロック中、オートキーロック中はメッセージが表示されません。
- i モード問合せを行うとすべてのメールを受信します。メールを受信したくない場合は、i モード問合せ設定で問合せ項目から「メール」を外してください。
- メール選択受信設定を「ON」に設定しても、エリアメール、SMS、メッセージR/Fは自動受信します。

◆ メールを選択受信する



i モードセンターに接続され、保管されている i モードメールが一覧表示されます。



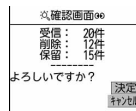
- メール末尾のマークの意味は次のとおりです。

: 画像添付あり : メロディ添付あり : i モーション添付あり
: トルカ添付あり : 上記以外のファイル添付あり

2 メールごとに「保留」▶「受信」「削除」「保留」から選択

- 「保留」を選択した場合は、そのまま i モードセンターに保管されません。
- i モードセンターに保管されているすべてのメールを削除するときには、「i モードセンターから全てのメールを」の「削除」を選択します。
- ページが複数ある場合は、メール一覧の最後に表示される「前ページ」「次ページ」を選択すると前後のページを表示できます。

3 「受信／削除」▶「決定」



i モード問合せ

i モードメールがあるかを問い合わせる

圏外にいた間や電源を切っていた間などに、i モードメールが届いていないかを問い合わせます。

i モード問合せ設定でメッセージR/Fも問い合わせるように設定している場合は、同時にメッセージR/Fもあるかどうかを問い合わせます。

- 電波状態によっては i モード問合せができない場合があります。

1 サイドキー【▼】(1秒以上)

- i モード問合せ中はカラーランプがレインボーで点灯します。i モード問合せ後、新着の i モードメールがないときは、カラーランプが赤色で点滅します。i モード問合せに失敗したときは、カラーランプが黄色で点滅します。

✓お知らせ

- を押しても、i モード問合せができます。
- お買い上げ時はFOMA端末を閉じた状態でサイドキー【▼】を1秒以上押しても、i モード問合せができます。

i モードメールに返信する

受信した i モードメールやSMSに返信します。

- 受信メールによっては返信できない場合があります。
- 発信元が「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能」の受信SMSには返信できません。

1  ① ▶ フォルダを選択 ▶ メールにカーソルを合わせて


クイック返信本文選択画面が表示されます。

- 複数の宛先に送られたメールの場合は、返信先の選択画面が表示されます。
- 次の場合は、クイック返信本文選択画面は表示されません。操作3に進みます。
 - クイック返信設定が「OFF」の場合
 - クイック返信本文が1件も登録されていない場合
 - SMSに返信する場合





2  ①

クイック返信を使用する：②～⑥



選択したクイック返信本文が挿入されます。

3  ①

宛先欄には受信メールの発信元のメールアドレスまたは電話番号、題名欄には先頭に「REX:」（Xは「1」を除く返信回数）の付いた受信メールの題名（i モードメールのみ）が入力されます。

- 受信メールの状態マークがから、またはからに変わります。

✓お知らせ

- 返信する際にクイック返信を利用するかどうかと、クイック返信の本文を登録できます。→P210
- 返信する際に本文を引用するかどうかと、引用した本文の先頭に付ける引用文字を設定できます。→P210
- メール返信引用設定に関わらず、受信メールの一覧画面および詳細画面でを押し「返信/転送」を選択すると、「返信」（受信メール本文の引用なし）または「引用返信」（受信メール本文の引用あり）を選択できます。また、microSDカードの受信メール詳細画面からも同様に操作できます。
- デコメアニメ®は引用返信できません。
- デコメアニメ®で返信する操作：受信メール一覧画面および詳細画面で→「返信/転送」→「デコメアニメ返信」
microSDカードの受信メール詳細画面からも同様に操作できます。
- 受信メールの添付ファイルは、返信メールには添付されません。
- 受信メール本文中に貼付されたメロディ、i アプリが起動できるリンク項目があるときは返信メールには貼付されず、文字としても引用されません。
- 受信メールの本文中に貼付された画像にファイル制限が設定されている場合は、返信メールに引用されません。また、引用したときに本文中の画像の合計サイズが90Kバイトを超える場合は、上限を超えた画像の削除を示す画面が表示されません。

i モードメールを他の宛先に転送する

受信した i モードメールやSMSを他の宛先に転送します。i モードメールは i モードメールとして、SMSはSMSとして転送されます。

1 ④ ① ▶ フォルダを選択 ▶ 転送するメールにカーソルを合わせて⑤

題名欄には先頭に「FWX:」(Xは「1」を除く転送回数)の付いた受信メールの題名(i モードメールのみ)、本文欄には受信メールの本文が入力されます。

- 添付ファイルがある受信メールを転送する場合は、添付ファイルも設定されます。ただし、未取得、取得途中の選択受信添付ファイルは設定されません。

2 メールを編集 ▶ ⑥

- 受信メールの状態マークが⑦から⑧、または⑨から⑩に変わります。

✓お知らせ

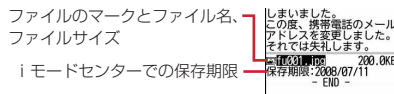
- 受信メール詳細画面からの操作：④ ① ④
microSDカードの受信メール詳細画面からも同様に操作できます。
- 受信メール本文中に貼付されたメロディ、i アプリが起動できるリンク項目があるときは転送メールには設定されず、また文字としても引用されません。
- 受信メールの添付ファイル(画像、メロディ、トルカ)のうち、メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されているファイルは転送メールに添付されません。microSDカードの受信メールを転送する場合は、すべての添付ファイルが解除されます。
- デコメアニメ®を転送する場合は、本文を編集できません。また、メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されているデコメアニメ®は、デコメアニメ®が解除され、メール作成画面が表示されます。
- 本文中に画像がある受信メールを転送するときに、本文中の画像の合計サイズが90Kバイトを超える場合は、上限を超えた画像の削除を示す画面が表示されます。
- 2in1がONでデュアルモードのときにFOMA端末に保存したBアドレスまたはBナンバー宛の受信メールを転送すると、発信元がAアドレスまたはAナンバーのメールとして送信されます。

選択受信添付ファイルを取得する

受信メールに添付された未取得または取得途中の選択受信添付ファイルをダウンロードします。

- メール本文と添付ファイルの合計サイズが100Kバイトを超える場合は、添付ファイルの一部またはすべてを選択受信添付ファイルとして受信します。
- 未取得または取得途中の添付ファイルがあると、受信メール詳細画面に i モードセンターでの保存期限が表示されます。
- ダウンロードできるサイズは1件あたり最大2Mバイトです。

1 ④ ① ▶ フォルダを選択 ▶ ファイルが添付された i モードメールを選択



マークの意味→P199「受信メール詳細画面」

2 ファイル名を選択

- ダウンロード中に⑪を押し「いいえ」を選択すると、ダウンロードを中止し、中止した部分まで保存されます。
- ダウンロード後の操作は自動受信した添付ファイルの操作と同様です。→P195

✓お知らせ

- 選択受信添付ファイルをダウンロードしようとしたときに、保存領域の空きが足りないときはダウンロードできません。受信済みの i モードメールの添付ファイル削除(→P197)、未読メールの内容表示(→P197)、未読メールの既読への変更(→P203)、保護解除(→P203)、不要メールの削除(→P203)などを行ってからダウンロードし直してください。
- ファイルのサイズによっては、選択受信添付ファイルをダウンロードする際に既読メールが削除される場合があります。
- 圏外などでダウンロードが中断すると再開の確認画面が表示されます。「いいえ」を選択すると中断した部分まで保存され、添付ファイルマークに⑫が表示されます。

自動受信添付ファイル进行操作する

- iモードメールに添付されているファイルを表示・保存します。
- 次のファイルは本FOMA端末では表示・再生できません。また、microSDカードにのみ保存できます。
 - 100Kバイトを超えるFlash画像
 - 100Kバイトを超えるメロディ
 - 1024バイトを超えるトルカや100Kバイトを超えるトルカ（詳細）
- 次のファイルはiモードメールに添付されている状態では、内容を表示できません。保存後に内容の確認をしてください。
 - 複数件の電話帳データ
 - 複数件のスケジュールデータ
 - 複数件のブックマークデータ
- 最大保存件数→P456

〈例〉画像が添付されているiモードメール

ファイルのマークとファイル名、
ファイルサイズ



マークの意味→P199「受信メール詳細画面」

◆表示・再生する

- 本FOMA端末に対応していないファイルは表示・再生できません。

1 [メール]▶[1]▶フォルダを選択▶iモードメールを選択

2 ファイル名を選択

- 画像の場合は、表示／非表示が切り替わります。
- トルカに詳細情報がある場合は、サイトからダウンロードできます。
→P252「トルカを表示する」操作2

電話帳、スケジュール、ブックマークのデータを表示する：[開] [6] [1]

✓お知らせ-----

- 横幅が画面サイズよりも大きい画像は、縮小されて表示されます。
- デコメール®に添付された画像を表示するときは、画像のファイル名を選択します。
- 送信側の端末や受信したファイルによっては、表示・再生できない場合があります。
- 本文の文字が誤ってメロディのデータとして認識された場合は、メロディにカーソルを合わせて[開]→「添付ファイル」→「データ表示」を選択すると文字として表示できます。データ表示されたメロディの先頭行で[開]を押すと、メロディの表示に戻ります。
- 送信メール詳細画面からも同様に操作できます。
- メールに添付されたiモーションをパソコンで再生するには、対応ソフトが必要です。詳細は、ドコモのホームページをご覧ください。

◆ 保存する

• 保存できるファイルの種類と保存先は次のとおりです。

ファイルの種類	保存先		
	FOMA端末	microSDカード	
画像	マイピクチャのフォルダ	「マイピクチャ」「その他の画像」「デコメ絵文字」フォルダのいずれか	
i モーション	i モーションの「i モード」フォルダ	ファイル制限なしの場合は「動画」フォルダ（音声のみのi モーションは「その他の動画」フォルダ） ファイル制限ありの場合は「動画」フォルダの選択したフォルダ	
メロディ	メロディの「i モード」フォルダ	「メロディ」フォルダ	
トルカ	トルカの「トルカフォルダ」	「トルカ」フォルダ	
電話帳データ	FOMA端末電話帳	「電話帳」フォルダ	
スケジュールデータ	スケジュール帳	「スケジュール」フォルダ	
ブックマークデータ	i モード	Bookmarkの先頭行のフォルダ	「Bookmark」フォルダ
	フルブラウザ	Bookmarkの先頭行のフォルダ	
さまざまなファイル*	—	「その他」フォルダ	

※ 本FOMA端末で対応していないファイルです。microSDカードへの保存および転送のみできます。なお、保存の際にファイル名が書き換えられる場合があります。

〈例〉トルカを保存する

1 ▶ (1) ▶ フォルダを選択 ▶ i モードメールを選択

2 ファイル名にカーソルを合わせて ▶ (6) (3)

デコメール®の画像を保存する： (4) (4) ▶ 画像を選択

以降の操作→P167「画像をダウンロードする」操作2以降

メロディを保存する：メロディにカーソルを合わせて ▶ (6) (2)

以降の操作→P168「メロディをダウンロードする」操作3

3 (1) または (2)

• トルカによっては保存先をどちらか一方しか選択できない場合があります。

画像を保存する：以降の操作→P167「画像をダウンロードする」操作2以降

i モーションを保存する：以降の操作→P177「サイトからi モーションを取得する」操作3

電話帳、スケジュール、ブックマークのデータを保存する：

• ブックマークデータのタイトル名を変更するときは、全角12（半角24）文字以内で入力します。

• ブックマークデータのタイトルを入力しないで登録すると、ブックマーク一覧にはURLが表示されます。

• microSDカードを取り付けている場合に を押すと、microSDカードに保存されます。

• 複数件のデータの場合は、保存先を選択する画面が表示されます。

その他のファイルを保存する：「はい」

✓お知らせ

• 縦横（縦横）のサイズがGIF形式で864×480、JPEG形式で1728×2304より大きい画像はFOMA端末には保存できません。また、JPEGの種類によっては保存できない画像もあります。

• トルカによっては一度しか保存できない場合があります。

• 送信メール詳細画面からも同様にファイルの保存ができます。

◆ ファイル名を確認する

- 1 [☒] ▶ [1] ▶ フォルダを選択 ▶ i モードメールを選択
- 2 ファイル名にカーソルを合わせて [MENU] ▶ [6] [2]
添付されたメロディのタイトルを確認する：メロディにカーソルを合わせて [MENU] ▶ [6] [5]
本文中に貼付されたメロディのタイトルを確認する：メロディにカーソルを合わせて [MENU] ▶ [6] [4]

✓お知らせ

- 送信メール詳細画面からファイル名を確認する操作：ファイル名にカーソルを合わせて [MENU] → 「添付ファイル」 → 「タイトル確認」または「ファイル名確認」

添付ファイル削除

i モードメールに添付されたファイルを削除する

- 本文中に貼付される画像やメロディ、i アプリが起動できるリンク項目は削除できません。

- 1 [☒] [1] ▶ フォルダを選択 ▶ i モードメールを選択
- 2 ファイル名にカーソルを合わせて [MENU] [6] [4]
 - 複数添付されている場合に一括削除するときは、ファイル名にカーソルを合わせて [MENU] [6] [5] を押します。
 - メロディまたは選択受信添付ファイルを削除する：ファイル名にカーソルを合わせて [MENU] [6] [3]
 - 複数添付されている場合に一括削除するときは、メロディまたは選択受信添付ファイルのファイル名にカーソルを合わせて [MENU] [6] [4] を押します。

3 「はい」

- 削除した添付ファイルはファイル名が薄く表示されて選択できなくなります。

✓お知らせ

- 送信メールに添付したファイルも同様に操作できます。

受信メールBOX / 送信メールBOX

受信 / 送信メールBOXのメールを表示する

受信 / 送信 / 未送信の i モードメールやSMS、メッセージR/Fを確認できます。

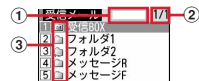
- お買い上げ時は、「Welcome F706i 対応」と「オススメ BEST」のメールが受信BOXに保存されています。
- 最大保存件数 → P456

〈例〉受信メールを表示する

- 1 [☒] [1]
送信メールフォルダ一覧を表示する：[☒] [5]
未送信メールフォルダ一覧を表示する：[☒] [4]
- 2 フォルダを選択
受信メール一覧が表示されます。
 - メール連動型 i アプリ用のフォルダを選択すると、それに対応する i アプリが起動します。i アプリを起動せずにメールを表示するときは、メール連動型 i アプリ用のフォルダにカーソルを合わせて [MENU] [1] を押します。
- 3 表示するメールを選択
 - メールの便利な機能 → P205

◆ フォルダ一覧画面の見かた

◇ 受信メールフォルダ一覧画面

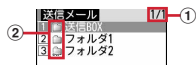


- ① 保存領域の使用率
- ② ページ番号 / 総ページ数

③ フォルダ

- 📁 (グレー) : メールなし
- 📁 (水色) : 未読メールなし
- 🔒 : 未読メールなし、メールなし (シークレット属性ON)
- 📁 : 未読メールなし、メールなし (メール連動型 i アプリで利用)
- 📁 : 未読メールあり
- 🔒 : 未読メールあり (シークレット属性ON)
- 📁 : 未読メールあり (メール連動型 i アプリで利用)

◆送信/未送信メールフォルダ一覧画面



① ページ数/総ページ数

② フォルダ

- 📁 (グレー) : メールなし
- 📁 (水色) : メールあり
- 🔒 : シークレット属性ON
- 📁 : メール連動型 i アプリ

◆メール一覧画面/詳細画面の見かた

◆受信メール一覧画面



① ページ番号/総ページ数

② 状態マーク

- 📁 : 未読
 - 📁 : 未読 (返信不可)
 - 📁 : 既読
 - 📁 : 既読 (返信不可)
 - 📁 : 既読 (返信済み)
 - ➡️ : 既読 (転送済み)
 - 🔒 : 保護
 - 🔒 : 保護 (返信不可)
 - 🔒 : 保護 (返信済み)
 - 🔒 : 保護 (転送済み)
- ※ 返信済み、転送済みは後から行った操作のマークが優先表示されます。

③ 添付ファイル/SMS/通知/メール連動型 i アプリ/エリアメールマーク

- 🖼️ : 画像
 - 👤 : i モーション
 - 🎵 : メロディ
 - 📍 : トルカ
 - 📞 : 電話帳データ
 - 📅 : スケジュールデータ
 - 📌 : ブックマークデータ
 - 📁 : 本FOMA端末で表示できないファイル
 - 📎 : 複数添付ファイルあり
 - 📧 : SMS
 - 📧 : 送達通知、着信通知、伝言通知
 - 📧 : メール連動型 i アプリで利用されるメール
 - 📧 : i アプリToあり
 - 📧 : エリアメール
 - 📧 : メール連動型 i アプリで利用されるエリアメール
 - 📧 : 貼り付けデータ不正
- ※ メール一覧表示設定の表示スタイルが「1行表示」のときは、日時の後ろに次のマークが表示されます。
- 📎 : 添付ファイルあり
 - 📍 : エリアメール
 - 📧 : メール連動型 i アプリで利用されるエリアメール

④ 発信元

電話帳に登録されているときは名前が表示されます。エリアメールの場合は、「エリアメール」と表示されます。

⑤ 受信日時

当日の場合は時刻が、当日以外の場合は日付が表示されます。

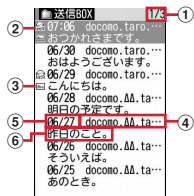
⑥ 題名

i モードメールによっては、表示されない場合があります。また、エリアメールとSMSの場合は本文の先頭が表示されます。

⑦ 本文

- カーソルを合わせたメールの本文が表示されます。
- 海外から送られてきたSMSは発信元の先頭に「+」が表示されます。
- 海外滞在時 (GMT+09:00を除く) に受信した i モードメール、SMSは受信日時の後ろに📍が表示される場合があります。
- 2in1がONでデュアルモードのときは、BアドレスまたはBナンバー宛の i モードメールは題名の先頭に📍が表示されます。SMSは本文の先頭に📍が表示されます。バックアップしたmicroSDカードのメール一覧では末尾に📍が表示されます。

❖ 送信 / 未送信メール一覧画面



① ページ番号 / 総ページ数

② 状態マーク

表示なし：未保護

：保護 ：圏内自動送信設定中 ：圏内自動送信失敗

：保護 + 圏内自動送信設定中 ：保護 + 圏内自動送信失敗

③ 添付ファイル / SMS / メール連動型 i アプリマーク → P198 「受信メール一覧画面」

※ 送信メール一覧の場合、メール一覧表示設定の表示スタイルが「1行表示」のときは、添付ファイルがあると日時の後ろにが表示されます。

※ ②の位置にマークが表示されないときは③のマークが②の位置に表示されます。

④ 宛先

電話帳に登録されているときは名前が表示されます。

⑤ 送信 / 保存日時

当日の場合は時刻が、当日以外の場合は日付が表示されます。

⑥ 題名

SMSの場合は本文の先頭が表示されます。

- 海外滞在時 (GMT+09:00を除く) に i モードメール、SMSを作成して保存、送信すると、日時の後ろにが表示される場合があります。

❖ 受信メール詳細画面



① 宛先種別マーク

：宛先 (Cc、Bcc は i モードメールのみ)

i モードメールでは発信元からどの宛先種別で送られてきたのかを確認できます。

② 状態 / 通知マーク

：既読 ：既読 (返信不可) ：既読 (返信済み)

：既読 (転送済み) ：保護 ：保護 (返信不可)

：保護 (返信済み) ：保護 (転送済み)

※ 返信済み、転送済みは後から行った操作のマークが優先表示されます。

③ 添付ファイル / SMSマーク / エリアメールマーク

添付ファイルの種類

：画像 ：i モーション ：メロディ ：トルカ

：電話帳データ ：スケジュールデータ ：ブックマークデータ

：本FOMA端末で表示できないファイル ：複数添付ファイルあり

：i アプリ (i アプリTo) ：貼り付けデータ不正

※ 添付ファイルの状態によって、本文の下に上記マークとともに次のマークが表示されます。

：著作権あり (メール添付やFOMA端末外への出力不可)

：データ異常 / データ超過 ：選択受信添付ファイル未取得

：選択受信添付ファイル取得途中 ：選択受信添付ファイル取得不可

SMSマーク

：SMS

エリアメールマーク

：エリアメール ：メール連動型 i アプリで利用されるエリアメール

④ メール番号 / 件数

⑤ 受信日時

⑥ 発信元 / 同報アドレスの宛先種別

：発信元 ：発信元 (返信不可) ：宛先 (i モードメールのみ)

：宛先 (返信不可) (i モードメールのみ)

⑦ 題名

- 海外滞在時 (GMT+09:00を除く) に受信した i モードメール、SMS は受信日時の上に📧が表示される場合があります。
- 2in1 がONでデュアルモードのときは、BアドレスまたはBナンバー宛の i モードメール、SMS は受信日時の後ろに📧が表示されます。

デコメアニメ®を見る

受信メール一覧からデコメアニメ®を選択すると、デコメアニメ®本文のFlash画像が再生されます。

- 効果音付きデコメアニメ®の場合は音量設定のメロディ音量で設定されている音量で効果音が再生されます。デコメアニメ®表示中の動作は次のとおりです。

🔊: 最初から再生

🔊、0 ~ 9、🔊、🔊: 再生

サイドキー [▲▼]: 音量調整

🔊: 再生停止

🔊: 受信メール詳細画面に戻る / デコメアニメ®を表示する

受信メールの表示を拡大 / 縮小する (クイックズーム)

受信メール一覧画面と受信メール詳細画面では本文を8段階で拡大 / 縮小できます。

- 次の操作ができます。

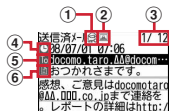
1 / 3: 縮小 / 拡大

2: 初期画面に戻す

🔊 / 🔊: スクロール (一覧画面のみ)

- キー操作一覧を表示するには、各画面で🔊を押し、「表示」→「キー操作一覧」を選択します。
- デコメアニメ®は縮小 / 拡大の操作はできません。

送信メール詳細画面



① 状態マーク

表示なし: 未保護 📧: 保護

② 添付ファイル / SMS マーク P199 「受信メール詳細画面」

③ メール番号 / 件数

④ 送信日時

⑤ 宛先種別マーク

📧📧📧: 宛先 (📧、📧は i モードメールのみ)

⑥ 題名

- 海外滞在時 (GMT+09:00を除く) に i モードメール、SMS を送信すると、送信日時の後ろに📧が表示される場合があります。

デコメアニメ®を見る

デコメアニメ®表示中の動作は受信メールと同じです。

✓お知らせ

- お買い上げ時に保存されている「Welcome📧F706i📧📧」と「オススメ📧BEST📧📧」のメールは返信できません。なお、「Welcome📧F706i📧📧」と「オススメ📧BEST📧📧」のメールの受信に通信料はかかっていません。
- 表示できない文字は空白などに置き換わります。
- 題名が受信可能な文字数を越えた場合、越えた文字は削除されます。
- 本文が受信できる文字数を越えた場合、本文の最後に「/」または「//」が挿入され、越えた分が自動的に削除されます。
- パソコンで装飾されたメールを受信した場合は、パソコン上と同じ動作にならないことがあります。
- 受信メールに添付されたファイルが受信可能なデータ量 (添付可能なデータ量→P187) より大きい場合やファイルによっては、i モードセンターで削除され、題名の下に「添付ファイル削除」と表示されます。
- メール本文中に貼付されたメロディ、i アプリが起動できるリンク項目は1件のみ有効です。複数貼付されていると、貼付データは無効になり受信メール一覧画面や詳細画面に📧や📧が表示されます。
- 受信したSMSの題名は「受信SMS」、発信元は電話番号または電話帳に登録されている名前が表示されます。なお、送信したSMSの題名には「送信SMS」と表示されます。発信者番号が通知されなかったときは、次の文字が発信元に表示されます。「非通知設定」(非通知に設定して送られてきた場合)「公衆電話」(公衆電話から送られてきた場合)「通知不可能」(発信者番号を通知できない方法で送られてきた場合)

◆ メールをお預かりセンターに保存する〈電話帳お預かりサービス〉


電話帳お預かりサービスを利用して、iモードメールやSMSをネットワーク上のお預かりセンターに保存します。

- 電話帳お預かりサービスについて→P135
- 本サービスはお申し込みが必要な有料サービスです。サービス未契約の場合は、お預かりセンターに接続しようとする、その旨をお知らせする画面が表示されます。
- 1回の操作で最大10件保存できます。
- iモードメールにファイルが添付されている場合は、保存するときに削除されます。ただし、本文中の画像やメロディ、デコメアニメ®本文のFlash画像（メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されたファイルを除く）は削除されません。
- 送達通知は保存できません。
- 復元操作の詳細は『ご利用ガイドブック（iモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。復元したメールは、次の場合を除き保護されます。
 - お預かりセンターに保存されている受信メール、受信SMSが未読だった場合
 - 保護されているメールが最大保護件数に達している場合
- お預かりセンターに保存した履歴を確認できます。→P91

1 ▶ **1** または **4** ~ **5** ▶ フォルダを選択

2  **4** **5** ▶ メールを選択

未送信メールを保存する： **4** **3** ▶ メールを選択

3 ▶ 「はい」▶ 認証操作

- ：保存を中止

4 通信結果を確認する

- 通信結果の表示は約5秒後に消えます。

◆ フォルダを作成／削除する

- 作成したフォルダにはシークレット属性を設定できます。プライベートモード中（メール・履歴が「指定フォルダを非表示」のとき）は、シークレット属性が「ON」のメールフォルダは表示されません。
- プライバシーモードの設定→P125


※ フォルダを作成する

- 受信メールには「受信BOX」「メッセージR」「メッセージF」フォルダとメール連動型iアプリ用のフォルダ以外に最大40個作成できます。
- 送信メール、未送信メールには「送信BOX」「未送信BOX」フォルダとメール連動型iアプリ用のフォルダ以外にそれぞれ最大20個作成できます。
- 「受信BOX」「メッセージR」「メッセージF」「送信BOX」「未送信BOX」フォルダとメール連動型iアプリ用のフォルダは、フォルダ設定を変更できません。

1 ▶ **1** または **4** ~ **5**

2  **1**

フォルダ設定を変更する：フォルダにカーソルを合わせて **3**

並び順を変更する：フォルダにカーソルを合わせて▶ **7** または **8**

3 各項目を設定▶

フォルダ名：全角8（半角16）文字以内で入力します。

シークレット属性：プライベートモード中（メール・履歴が「指定フォルダを非表示」のとき）に、フォルダを表示させるかどうかを設定します。

◆フォルダを削除する

- 「受信BOX」「メッセージR」「メッセージF」「送信BOX」「未送信BOX」フォルダは削除できません。
- フォルダ内に保護されているメールがあるときは削除できません。
- メール連動型 i アプリ用のフォルダは、そのフォルダに対応する i アプリがあるときは削除できません。

1  ▶ **1** または **4** ~ **5** ▶ フォルダにカーソルを合わせて
 **2** ▶ 認証操作 ▶ 「はい」

◆メールの件数を確認する〈フォルダ内メール件数〉

受信/送信/未送信メールのフォルダごとに保存件数を確認します。

1  ▶ **1** または **4** ~ **5** ▶ フォルダにカーソルを合わせて
 **5**

✓お知らせ




- メール一覧からの操作： → 「表示」 → 「メール件数確認」

◆メールアドレスを表示する〈アドレス表示〉

- 未送信メール詳細画面からは確認できません。

1  ▶ **1** または **5** ▶ フォルダを選択 ▶ メールを選択
▶  **3**  **2**

✓お知らせ











- メール詳細画面で確認する発信元または宛先を選択しても確認できます。
- 受信メール、送信メール、未送信メール一覧から操作：メールにカーソルを合わせて → 「表示」 → 「アドレス表示」送信メール、未送信メールの場合、宛先が複数あるときは全宛先のメールアドレスが、受信メールの場合は発信元と自分以外の宛先（「TO:」「CC:」）が表示されます。
- メールテンプレート詳細画面からの操作： **4**  **2**


◆受信/送信/未送信メールをフォルダに移動する〈メール移動〉

- メールをmicroSDカードへコピーすることもできます。→P303

〈例〉1件移動する

1  ▶ **1** または **4** ~ **5** ▶ フォルダを選択


2 メールにカーソルを合わせて  **4**  **1**  **1**
複数移動する： **4**  **1**  **2** ▶ メールを選択 ▶  **4**
フォルダ内を全件移動する： **4**  **1**  **3**



3  **4** ▶ 移動先のフォルダを選択 ▶ 「はい」

◆メールを検索する

電話帳に登録している受信メールの発信元や送信メールの宛先、送受信した日でメールを検索できます。

〈例〉電話帳で検索する


1  ▶ **1** または **5**

2  **9**  **1** ▶ 電話帳検索

- 電話帳データや日付にカーソルを合わせると、該当するメールが一覧で表示されます。
- 送信メールを電話帳で検索する場合、同報メールも検索の対象となります（画面には1件目の宛先が表示されます）。

送受信日で検索する： **9**  **2** ▶ 日付を検索


3 電話帳データを選択

- 全メールから検索されたメールが一覧で表示されます。
- 検索結果画面からはメール一覧と同様の操作ができます。
- 検索を解除するには、 **0** を押します。

送受信日で検索する：日付を選択

-  を押して日付を入力しても検索できます。

✓お知らせ

- 受信メール、送信メール一覧からの操作： → 「メール検索」 → 「電話帳でメール検索」または「カレンダーでメール検索」
この場合は、フォルダ内のメールだけが検索されます。

◆ 受信／送信メールを並べ替える〈ソート〉

受信メールと送信メールのメール一覧の並び順を一時的に並べ替えます。表示を終了すると、並び順は「日付順」に戻ります。

1 ▶ **1** または **5** ▶ フォルダを選択

2 **7** **4**

送信メールを並べ替える： **5**

3 **1** ~ **4**

✓お知らせ

- 「送信者順」または「宛先順」の場合、メールアドレスが電話帳に登録されていて、電話帳の名前ではなくメールアドレスの順に並び替わります。
- 全角や半角の文字が混在していると、「タイトル順」の並べ替えの結果が50音順と一致しない場合があります。
- SMSやエリアメールが含まれていると、一覧画面ではメッセージの本文の先頭が表示されるため、「タイトル順」で並べ替えた場合、50音順と一致しません。

◆ 受信メールの既読／未読を変更する

- 保護されている受信メールの既読／未読は変更できません。

〈例〉1件未読から既読にする

1 **1** ▶ フォルダを選択

2 変更する受信メールにカーソルを合わせて **5** **1**

1件既読から未読にする：メールにカーソルを合わせて **5** **2**

複数未読から既読にする： **5** **3** ▶ メールを選択 ▶ ▶ 「はい」

複数既読から未読にする： **5** **4** ▶ メールを選択 ▶ ▶ 「はい」

フォルダ内を全件既読にする： **5** **5** ▶ 「はい」

フォルダ内を全件未読にする： **5** **6** ▶ 「はい」

◆ 受信／送信メールを保護する〈メール保護〉

受信メール、送信メール、未送信メールを保護すると、誤って削除したり、保存領域が足りずに上書きされたりすることを防げます。

- 最大保護件数→P456
- 未読メールは保護できません。
- エリアメールは複数保護／複数解除の操作はできません。

〈例〉1件保護する

1 ▶ **1** または **4** ~ **5** ▶ フォルダを選択

2 メールにカーソルを合わせて **3** **1**

- 状態マークが次のいずれかに変わります。

受信メール： (既読)、 (返信不可)、 (返信済み)、 (転送済み)

送信／未送信メール：

複数保護する： **3** **2** ▶ メールを選択 ▶

フォルダ内を全件保護する： **3** **3**

1件解除する：メールにカーソルを合わせて **3** **4**

複数解除する： **3** **5** ▶ メールを選択 ▶

フォルダ内を全件解除する： **3** **6**

✓お知らせ

- メール詳細画面からの操作： **8**
- 「全件保護」を選択すると、日時が新しいメールから順に、最大保護件数に達するまで保護されます。

◆ メールを削除する〈メール削除〉

◇ 受信メールを削除する

1 **1**

- メール全件を削除するときには、 **4** **6** を押し、認証操作を行い、操作4に進みます。

2 フォルダを選択 ▶ **2**

- 受信メールを1件削除するときには、フォルダを選択し、削除する受信メールにカーソルを合わせて **2** を押しします。

3 **1** ~ **7**

複数削除する：**2** ▶ メールを選択 ▶

フォルダ内を全件削除する：**4** ▶ 認証操作

4 「はい」

◆送信／未送信メールを削除する

〈例〉1件削除する

1 ▶ または

2 フォルダを選択 ▶ メールにカーソルを合わせて

複数削除する：フォルダを選択 ▶ ▶ メールを選択 ▶

フォルダを全件削除する：フォルダを選択 ▶ ▶ 認証操作

全件削除する： ▶ 認証操作

3 「はい」

▼お知らせ

- フォルダ一覧からの操作：
- メール詳細画面からの操作：

メール送受信履歴

メールの履歴を利用する

送受信したメールの宛先や発信元をメールの履歴として記録しておく機能です。これらのメールを作成したり、電話帳に登録したりできます。

- 送信履歴と受信履歴はそれぞれ最大30件記録されます。超過すると古いものから上書きされます。
- 2in1がONのときは、受信履歴はAアドレス/Aナンバー最大30件、Bアドレス/Bナンバー最大30件の合計60件まで記録されます。AモードのときはAアドレス/Aナンバーの履歴のみ、BモードのときはBアドレス/Bナンバーの履歴のみ表示されます。デュアルモードのときはすべての送受信履歴が表示されます。
- 同じ宛先にメールを送信した場合は、メール送信履歴には最新の1件のみが記録されます。
- 返信不可のiモードメールやSMSの受信履歴は記録されません。

◆メール送受信履歴を表示する

〈例〉メール送信履歴を表示する

1 ▶

- 表示する相手を選択すると詳細画面が表示されます。



メール送信履歴一覧



メール送信履歴詳細

- マークの意味は次のとおりです。
 - ：iモードメール送受信履歴
 - ：SMS送受信履歴
 - ：BアドレスまたはBナンバーの受信履歴（2in1がONでデュアルモードの場合）
 - ：海外滞在時（GMT+09:00を除く）の送信履歴※
- ※ 送信日時が記録されていないときなど、表示されない場合があります。

メール受信履歴を表示する： ▶

◆メール送受信履歴を利用する


iモードメールを作成する：宛先にする履歴にカーソルを合わせて ▶ **メールを編集** ▶

- SMS履歴の場合は、電話帳に電話番号とともにメールアドレスが登録されているとメールアドレスを宛先にしたメール作成画面が、登録されていないと電話番号を宛先にしたメール作成画面が表示されます。

SMSを作成する：履歴にカーソルを合わせて （1秒以上）▶ **SMSを編集** ▶

- iモードメール履歴の場合は、電話帳にメールアドレスとともに電話番号が登録されていないとSMSは作成できません。

電話帳に登録する：

- ① 電話帳に登録する履歴にカーソルを合わせて  ▶ **4** または **5** ▶ **1**
または **2**

• 登録済みの電話帳データに登録するときは、電話帳データを選択します。

- ② 名前やメールアドレスなどを登録

電話帳登録→P83

電話をかける： または

• i モードメール履歴の場合は、電話帳にメールアドレスとともに電話番号が登録されていないと、電話をかけられません。





リダイヤル／着信履歴を表示する：

◆ メール送受信履歴詳細画面の表示を切り替える〈画像／名前表示切替〉

- 1** メール送受信履歴詳細画面で  **9** ▶ **1** ~ **3**
各設定項目→P87「詳細画面の表示を切り替える」

◆ メール送受信履歴を削除する

〈例〉1件削除する

- 1** メール送受信履歴一覧を表示する
- 2** メール送受信履歴にカーソルを合わせて  **6** **1**
複数削除する： **6** **2** ▶ メール送受信履歴を選択 ▶ 
全件削除する： **6** **3** ▶ 認証操作
- 3** 「はい」

✓お知らせ

• メール送受信履歴詳細画面からの操作： **6**

メールの便利な機能

◆ Phone To (AV Phone To)・Mail To・SMS To・Web To・Media To機能を使う

1 メール詳細画面で電話番号、メールアドレス、URL、ワンセグ視聴情報にカーソルを合わせる

- カーソルを合わせられる情報のみ選択できます。
以降の操作→P170「Phone To (AV Phone To)・Mail To・SMS To・Web To・Media To機能を使う」操作2

✓お知らせ


- お預かりセンターに保存しているメールは、本機能を利用できません。
- デコアニメ[®]やパソコンなどから受信したメールは、本機能を利用できない場合があります。

◆ 本文などをコピーする

メール中の文字をコピーできます。コピーした文字は、メール作成画面や電話帳の登録画面などの入力欄に貼り付けられます。

- コピーした文字は最新の1件だけが電源を切るまで記録され、別の場所にも何度でも貼り付けられます。

- 1**  ▶ **1** または **5** ▶ フォルダを選択 ▶ メールを選択 ▶  **2**

- 選択項目コピーをする場合は、コピーする項目にカーソルを合わせて  **2** を押します。

2 コピー方法を選択

本文コピー：本文中の指定した範囲の文字をコピーします。


コピー方法→P367「文字をコピー／切り取りする」操作2以降

題名コピー：題名をコピーします。

選択項目コピー：項目（メールアドレス、電話番号など）を選択してコピーします。

貼り付け方法→P367

▼お知らせ


- メールテンプレート詳細画面やFOMAカードのSMS詳細画面からの操作：→「コピー」または「移動/コピー」
- FOMAカードのSMSの場合は、本文、宛先、発信元をコピーできます。
- デコメール®の場合は、装飾はコピーされず、テキストのみコピーされます。
- デコアニメ®の場合は、本文をコピーできません。
- Date To形式の本文は、いったんテキストメモに貼り付けるとスケジュール登録できます。→P355

◆メールから電話をかける〈電話発信〉

受信メールの発信元や送信/未送信メールの宛先のメールアドレスを電話番号とともに電話帳に登録してあれば、電話をかけられます（SMSやメールアドレスが「携帯電話番号@docomo.ne.jp」の場合は、登録なしで電話をかけられます）。

〈例〉電話をかける

1 ▶**1**または**4**～**5**▶フォルダを選択▶メールにカーソルを合わせて**6**

- 宛先が複数ある場合は、電話をかける相手のメールアドレスを選択します。
- 受信/送信メール詳細画面から操作する場合は発信元や宛先、電話番号にカーソルを合わせて**7**を押します。

2 発信条件を設定▶**6**


条件を設定して電話をかける→P67

◆電話番号やメールアドレス、URLを電話帳に登録する

メール中の電話番号、メールアドレス、URLを電話帳に登録できます。

〈例〉電話番号を登録する

1 ▶**1**または**5**▶フォルダを選択▶メールを選択

2 電話番号にカーソルを合わせて**4**▶**1**または**2**▶**1**または**2**


- 登録済みの電話帳データに登録するときは、電話帳データを選択します。

URLに登録する：URLにカーソルを合わせて**4**▶**1**または**2**

3 名前やメールアドレスなどを登録



電話帳登録→P83

▼お知らせ

- FOMAカードのSMS詳細画面からも同様に操作できます。
- microSDカードのメール詳細画面からの操作：**4**
- デコメール®からは登録できない場合があります。
- メール本文などに複数のメールアドレスが列記されている場合は、登録できないことがあります。

◆URLをブックマークに登録する

メールの本文中にURLがあるとき、メール詳細画面から直接、URLをブックマークに登録できます。

1 ▶**1**または**5**▶フォルダを選択▶メールを選択▶URLにカーソルを合わせて**4****3**▶登録先フォルダを選択

以降の操作→P163「ブックマークに登録する」操作2

▼お知らせ

- FOMAカードのSMS詳細画面からも同様に操作できます。
- デコメール®からは登録できない場合があります。

FOMA端末のメール機能を設定する

◆ メールを自動的にフォルダに振り分ける〈メール振り分け設定〉

振り分け条件を設定し、受信または送信したメールを自動的にフォルダに振り分けます。

- 受信メール、送信メールの振り分け条件は、それぞれ30件登録できます。
- 通常のメールをメール連動型 i アプリ用のフォルダに振り分けることもできますが、メール連動型 i アプリの振り分け条件が優先されます。

❖ 自動的に振り分けられるかどうかを設定する〈自動振り分け設定〉

1 [メール] [設定] [2] ▶ [1] ▶ 各項目を設定 ▶ [設定]

受信時振り分け設定：受信メールを振り分けられるかどうかを設定します。

送信時振り分け設定：送信メールを振り分けられるかどうかを設定します。

❖ 振り分け条件を設定する

- 振り分け条件を設定したり実行したりするには、自動振り分け設定を「ON」に設定する必要があります。→P207
- 送受信済みのメールは振り分けられません。

1 [メール] [設定] [2] ▶ [2] または [3]

登録済みの振り分け条件
(優先順位順)



- マークの意味は次のとおりです。
- To**: メールアドレス (送信振り分け設定)
- From**: メールアドレス (受信振り分け設定)
- Subj**: 題名 **Mem**: 電話帳 (メモリ番号) **Grp**: 電話帳 (グループ)
- Reg**: 電話帳登録なし **Con**: 条件なし

2 [設定] ▶ 振り分け条件を設定

メールアドレスを指定する：

指定したメールアドレスのメールを振り分けます。@以降の文字も含めたメールアドレス全体を指定します。半角50文字を超えるアドレスは指定できません。

- FOMA端末とFOMAカードの電話帳に同じメールアドレスを登録して指定した場合は、FOMA端末電話帳のメールアドレスとして振り分けられます。
- 指定するメールアドレスが i モード端末の場合は、ドメイン (@docomo.ne.jp) を省略して指定しても振り分けられます。ただし、「携帯電話番号@docomo.ne.jp」の場合は、ドメイン (@docomo.ne.jp) を除いた携帯電話番号のみを登録してください。
- 電話番号を指定すると、SMSも振り分けられます。
- メール送受信履歴から選択する場合
① [1] ▶ [1] または [2] ▶ メール送受信履歴を選択
- 電話帳から選択する場合
① [1] [3] ▶ 電話帳データを選択
- 直接入力する場合
① [1] [4] ▶ メールアドレスを入力 ▶ [設定]

題名を指定する：

指定した文字を含む題名のメールを振り分けます (全角100 (半角200) 文字以内)。

- SMSは題名では振り分けられません。

① [2] ▶ 題名を入力 ▶ [設定]

電話帳 (メモリ番号) を指定する：

指定したFOMA端末電話帳のメモリ番号に登録されているメールアドレスまたは電話番号のメールを振り分けます。i モードメールでは電話帳のメールアドレス、SMSでは電話帳の電話番号と照合されます。

① [3] ▶ メモリ番号を入力 ▶ [設定] ▶ [設定]

電話帳 (グループ) を指定する：

指定した電話帳のグループに登録されているメールアドレスまたは電話番号のメールを振り分けます。

① [4] ▶ [1] または [2] ▶ グループを選択

電話帳登録なしを指定する：

電話帳に登録されていないメールアドレスまたは電話番号のメールを振り分けます。

① **5**

条件なしを指定する：

条件を設定せずにすべてのメールを操作3で指定するフォルダに振り分けます。

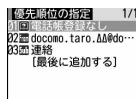
① **6**

3 振り分け先フォルダを選択

- メール連動型 i アプリ用のフォルダを選択すると、選択したフォルダのメールが i アプリで利用されることを示す画面が表示されます。振り分け先として設定するときは「はい」を選択します。

4 優先順位を選択

選択した行の上に新しい振り分け条件が追加されます。



- 1件目の振り分け条件を登録する場合は、「最後に追加する」を選択します。
- 優先順位の高い条件から順に並びます。
- 登録済みの条件を変更したときは「最後に追加する」は、「最後に移動する」と表示されます。

▼お知らせ

- 複数の条件を設定すると、優先順位の高い条件から順に判定され、先に条件に合ったフォルダに保存されます。すべての条件に合わなかったメールは、「受信BOX」または「送信BOX」フォルダに保存されます。

◆送受信したメールから振り分け条件を設定する

1 ▶ **1** または **5** ▶ フォルダを選択 ▶ メールにカーソルを合わせて **8** **4** ▶ **1** または **2** ▶ 登録内容を確認 ▶

以降の操作→P208「振り分け条件を設定する」操作3以降

- 自動振り分け設定が「OFF」のときは、「ON」にするかの確認画面が表示されます。

▼お知らせ

- メール詳細画面からの操作： **4** **7**

◆振り分け条件を確認・変更・削除する

〈例〉確認する

1 **2** ▶ **2** または **3**

2 振り分け条件を選択

振り分け条件を変更する：

① 振り分け条件にカーソルを合わせて **2**

振り分け条件の指定の操作→P207「振り分け条件を設定する」操作2~4

② 「はい」

優先順位を変更する：振り分け条件にカーソルを合わせて **5** ▶ 移動する位置を選択

- 一覧の最後に移動するときは、「最後に移動する」を選択します。

削除する：

① 振り分け条件にカーソルを合わせて ▶ **3** または **4**

- 「全件削除」を選択した場合は、認証操作を行います。

② 「はい」

◆メールの署名を設定する〈署名設定〉

◆署名を自動挿入するかどうかを設定する

新規、返信、転送メール作成時に署名を自動挿入するかどうかを設定します。

1     ▶  または 

◆署名を登録する

1     ▶  ▶ 署名を入力 (全角4999 (半角9998) 文字以内) ▶ 

✓お知らせ




- 既にメール本文に装飾や文字などが入力されている場合や、受信メールを引用して返信、転送する場合は、署名に設定した背景色は反映されません。
- 署名もメール本文の文字数 (バイト数) に含まれます。
- デコメアニメ®に署名は挿入できません。
- 次の場合は、SMSに署名を挿入できません。
 - SMS設定で送信文字種が「英語」で、本文に挿入できない文字が含まれている署名の場合
 - 装飾 (デコレーション) した署名の場合
 - 署名を挿入すると本文の文字数が70文字を超える場合


◆iモード問合せの内容を設定する〈iモード問合せ設定〉

1    ▶ 問合せ項目を選択 ▶ 

- いずれかを選択しないと登録できません。

◆メールを選択して受信できるようにする〈メール選択受信設定〉

1     ▶  または 

- 「ON」にすると、メールを自動的に受信できないことを示す画面が表示されます。 を押してください。

✓お知らせ

- メール選択受信設定が「ON」の場合、チャットメールは利用できません。

◆メールグループに登録する〈メールグループ〉

複数のメールアドレスをメールグループに登録すると、iモードメールを簡単な操作で複数の宛先に送信できます。

- メールグループは最大20件登録できます。1つのメールグループには、最大5件のメールアドレスを登録できます。

1   

2 

メールを作成する： ▶ メールを編集 ▶ 





メールグループ名を編集する：メールグループにカーソルを合わせて

メールグループをコピーする：メールグループにカーソルを合わせて


メールグループを削除する：メールグループにカーソルを合わせて

  ▶  または  ▶ 「はい」

- 「全件削除」を選択した場合は、認証操作を行います。

メールグループ内の登録済みのメールアドレスを操作する：メールグループを選択 ▶ 操作5に進む

3 メールグループ名を入力 (全角8 (半角16) 文字以内) ▶ 




- 続けて別のメールグループを登録する場合は、 を押します。

4 メールアドレスを登録するメールグループを選択

5  ▶ 各項目を設定




宛先種別：「TO」「CC」「BCC」を設定します。

アドレス：半角50文字以内で入力します。

- メール送受信履歴、電話帳から入力するときは を押して  ~  を押し、宛先を選択します。

登録済みのメールアドレスを編集する：メールアドレス (または名前) にカーソルを合わせて   ▶ 編集

登録済みのメールアドレスを1件削除する：メールアドレス (または名前) にカーソルを合わせて   ▶ 「はい」 ▶ 操作7に進む

登録済みのメールアドレスの詳細を表示する：  ▶ 確認が終わったら 

6



- 他のメールアドレスを追加する場合は、操作5から繰り返します。

7



✓お知らせ

- 宛先種別がTOのメールアドレスがないと、メールを送信できません。

◆返信時に本文を引用するかどうかを設定する〈メール返信引用設定〉

i モードメールやSMSに返信する際に、受信メールの本文を引用するかどうかを設定します。また、引用する本文に付ける引用文字を設定します。

1 # 4 1 ▶ 各項目を設定 ▶

引用：メール返信時に本文を引用するかどうかを設定します。

引用文字：全角1（半角2）文字以内で入力します。

- 引用文字も本文の文字数に含まれます。
- 送信できない文字が設定された場合、お買い上げ時の引用文字が使用されます。

◆クイック返信を設定する〈クイック返信設定〉

i モードメールに返信する際にクイック返信を使用するかどうかを設定します。

1 # 4 2 ▶ 1 または 2

◆クイック返信の本文を登録する〈クイック返信本文登録〉

- 最大5件登録できます。

1 # 4 3

2 本文を選択 ▶ 本文を入力（全角20（半角40）文字以内） ▶ ▶ 「はい」

本文を参照する：本文にカーソルを合わせて

本文を削除する：本文にカーソルを合わせて 1 ▶ 「はい」

本文を全件リセットする： 2 ▶ 認証操作 ▶ 「はい」

新たに本文を登録する：「〈新しい返信本文〉」▶ 本文を入力 ▶

◆メール一覧の表示形式を設定する〈メール一覧表示設定〉

受信メール、送信メールのメール一覧の表示形式を設定します。

〈例〉表示スタイルを「2行表示」、本文お試し表示を「する」にしたときの受信メール一覧



1 # 6 5 ▶ 各項目を設定 ▶

表示スタイル：表示するスタイルを設定します。

本文お試し表示：受信メール一覧の下に本文を表示させるかどうかを設定します。

自動既読設定：受信メール一覧の下にメール本文がすべて表示されたときに、既読にするかどうかを設定します。

✓お知らせ

- 自動既読設定を「ON」に設定して、表示種別で「未読のみ表示」を選択して、受信メール一覧を表示した場合は、受信メール一覧の下にメール本文がすべて表示されても既読になりません。
- 未送信メール一覧、FOMAカードのSMS一覧の表示形式は、本設定に関わらず2行表示で、本文お試し表示は表示されません。
- メール検索結果画面の表示形式は、本設定に関わらず本文お試し表示は表示されません。

◆ 添付ファイルを自動受信するかどうかを設定する〈メール受信添付ファイル設定〉

i モードメールに添付されたファイルを同時に受信するかどうかを、ファイルの種類ごとにあらかじめ設定します。

- 自動受信しないように設定したファイルは、選択受信添付ファイルとして受信します。→P194

1 [メール] [設定] [6] [3] ▶ 受信するファイルの項目を選択 ▶ [設定]

- 「ツールデータ」とは、電話帳、ブックマーク、スケジュールのデータです。
- 「その他」とは、本FOMA端末で表示できないファイルです。

✓お知らせ

- 本文中に貼付された画像やメロディは、本設定に関わらず自動受信します。

◆ メロディや効果音を自動再生するかどうかを設定する〈添付ファイル自動再生設定〉

次の画面を表示したときに、メロディや効果音を自動的に再生するかどうかを設定します。

- メロディが添付された i モードメールやメッセージR/Fの詳細画面
- メロディが本文中に貼付された i モードメールやメッセージR/Fの詳細画面
- 効果音付きのFlash画像が本文中に貼付された i モードメールの詳細画面
- 効果音付きのデコメアニメ®本文のFlash画像が再生された画面

1 [メール] [設定] [6] [4] ▶ [1] または [2]

✓お知らせ

- 「自動再生する」に設定した場合、メロディが添付されている受信メール、送信メール、メールテンプレート、メッセージR/Fを表示すると、音量設定のメロディ音量で設定されている音量でメロディが1回再生されます。複数のメロディが添付されているときは順番にメロディが再生されます。再生を途中で止めるときは [停止] を押します。
- 「自動再生する」に設定した場合、効果音がついたデコメアニメ®を表示すると、音量設定のメロディ音量で設定されている音量で再生されます。再生を止めるときは [停止] を押します。そのメールにメロディが添付されていた場合は、メロディのみ再生されます。
効果音付きのデコメアニメ®作成時のプレビュー画面や送受信したデコメアニメ®のトリライ画面、デコメアニメ®テンプレート詳細画面を表示すると、本設定に関わらず効果音が再生されます。
- 「自動再生する」に設定してもメッセージR/Fが自動表示されたときは、メロディは自動再生されません。

◆ 表示するメールの種別を選ぶ〈表示種別〉

受信/送信メール一覧で指定した種別のメールだけを一時的に表示します。表示を終了すると「すべて表示」に戻ります。

- 未送信メール、FOMAカードのSMSの表示種別は選択できません。

1 [メール] ▶ [1] または [5] ▶ フォルダを選択 ▶ [設定] [7] [2] ▶ [1] または [2]

選択した表示種別のメールが表示されます。

- 受信メールの場合は「既読のみ表示」「保護のみ表示」も選択できます。
- 「既読のみ表示」では、保護されている受信メールは表示されません。

◆ メール文字の大きさを変更する〈文字サイズ〉

メールを表示するときの文字サイズを「最大」(28ドット)、「大」(24ドット)、「中(標準)」(20ドット)、「小」(16ドット)の4種類から変更します。

- お買い上げ時は「中(標準)」に設定されています。
- デコメ®絵文字(絵文字D)の文字サイズは変更されません。

1 [メール] ▶ [1] または [5] ▶ フォルダを選択 ▶ メールを選択 ▶ [設定] [3] [1] ▶ [1] ~ [4]

✓お知らせ

- メッセージR/F詳細画面からの操作：☑(6)
- テコムール®テンプレート詳細画面やFOMAカードのSMS詳細画面からの操作：☑→「表示」→「文字サイズ」
- microSDカードの受信メールや送信メール、未送信メールの詳細画面からの操作：☑(3)
- 文字サイズの変更は、次に設定を変更するまで保持されます。
- 本設定は文字サイズ設定のメール閲覧にも反映されます。
- メール作成時や編集時の文字サイズは文字サイズ設定で変更できません。→P116

◆ 操作中のメール受信通知を設定する〈受信・自動送信表示設定〉

FOMA端末の操作中に i モードメールやSMS、メッセージR/Fを受信したときに受信画面および受信結果画面や圏内自動送信中の画面を優先的に表示するかどうかを設定します。

1 ☑(6) (1) (1) ~ (3)

操作優先：受信中画面および受信結果画面、送信中画面を表示しません。

通知優先：受信中画面および受信結果画面、送信中画面を表示します。

開：操作/閉 **通知優先**：FOMA端末を開いているときは操作優先、閉じているときは通知優先になります。

✓お知らせ

- 「操作優先」に設定していても、メニューを表示しているときは、受信画面や受信結果画面が表示され、着信音とランプも動作します。また、圏内自動送信画面も表示されます。
- 「通知優先」に設定して、音声電話中やカメラ起動中、ストリーミングタイプの i モーション再生中、i アプリ動作中、アラーム鳴動中、エリアメールの受信時などに i モードメールやSMS、メッセージR/Fを受信しても、受信画面および受信結果画面は表示されず、着信音とランプも動作しません。また、圏内自動送信画面も表示されません。

メッセージR/F受信

メッセージR/Fを受信したときは

- 最大保存件数→P456

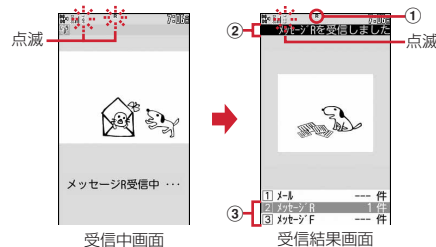
1 メッセージR/Fを受信

☑とR(青)またはF(緑)が点滅し、「メッセージR受信中…」または「メッセージF受信中…」と表示されます。

メッセージR/F着信音が鳴り、ランプが点灯または点滅して受信結果画面が表示されます。

受信したメッセージR/FはFOMA端末に保存されます。

- ☑：受信を中止
受信時の状況によっては受信する場合があります。



① マーク

R(青)：未読のメッセージRあり F(緑)：未読のメッセージFあり

② 受信結果テロップ

③ 受信したメッセージR/Fの件数

- 受信結果画面が表示されてから未読メッセージR/Fの内容が表示され約15秒間何も操作しないと、受信前の画面に戻ります。

受信に失敗したとき

受信結果画面の「メッセージR」「メッセージF」の後ろに「×」が表示されます。受信し直すには、i モード問合せを行ってください。

▼お知らせ

- 複数のメール、メッセージR/Fを同時に受信したときは、最後に受信したメール、メッセージR/Fに設定した条件に従って動作します。
- メッセージR/Fを受信すると、iモードセンターに保管されているメッセージR/Fは削除されます。
- 次のような場合に送られてきたメッセージR/Fはiモードセンターに保管されません。
 - 電源が入っていないとき
 - テレビ電話中
 - お預かりセンター接続中
 - セルフモード中
 - おまかせロック中
 - FirstPassセンター接続中
 - 受信に失敗したとき
 - iモード圏外するとき
 - SMS受信時
 - 赤外線通信/iC通信中
 - 未読メッセージR/Fと保護されているメッセージR/Fで保存領域が満杯のとき
- 保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、保護していない未読以外の古いメッセージR/Fから順に上書きされます。
- 未読メッセージR/Fと保護されているメッセージR/Fで保存領域が満杯で上書きできないときは、メッセージR/Fの受信は中止され、画面には**R**(赤)や**F**(赤)が表示されます。受信する場合は、未読メッセージR/Fの内容表示(→P214)、不要メッセージR/Fの削除(→P215)、保護解除(→P215)などを行う必要があります。
- iモードセンターにメッセージR/Fが残っているときは**隠**や**隠**が表示されます。ただし、メッセージR/Fがあっても表示されない場合があります。また、iモードセンターの保管件数が満杯になったときは、マークが**隠**や**隠**に変わります。

◆新着メッセージR/Fを表示する

1 受信結果画面で **2** または **3**

項目	件数
2) メッセージR	1件
3) メッセージF	0件

- **1**を押すとiモードメールが表示されます。
- 受信したメッセージRは「メッセージR」フォルダ、メッセージFは「メッセージF」フォルダに保存されます。

2 メッセージR/Fを選択

メロディが添付されている場合の再生について→P211
メッセージR/Fの見かた→P214

◆メッセージR/Fを自動的に表示する〈メッセージ自動表示設定〉

受信結果画面から受信前の画面に戻るときに、内容を表示(約15秒間)するかどうかを設定します。

1 **6** **6** ▶ **1** ~ **5**

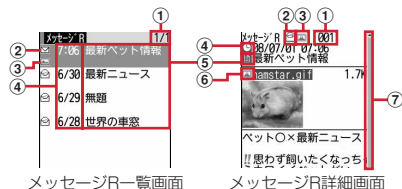
▼お知らせ

- 自動表示中にキー操作をしなかった場合は、メッセージR/Fは未読の状態で保存されます。
- 待受画面表示中に自動受信した場合のみ自動表示できます。

保存されているメッセージR/Fを表示する

- 1 [メッセージR] または [メッセージF] ▶ 表示する
メッセージR/Fを選択

◆メッセージR/F一覧画面 / 詳細画面の見かた



- ① ページ番号 / 総ページ数 (一覧画面)、メッセージR/F番号 (詳細画面)
- ② 状態マーク
一覧画面
☐: 未読 ☑: 既読 ☒: 保護
詳細画面
☐: 未読 ☑: 既読 ☒: 保護
- ③ 添付ファイルマーク
一覧画面
🖼️: 画像 🎵: メロディ 📁: トルカ 📎: 複数添付ファイルあり
詳細画面
🖼️: 画像 🎵: メロディ 📁: トルカ 📎: 複数添付ファイルあり
- ④ 受信日時
・一覧画面の場合は、受信した日付が当日の場合は時刻、当日以外の場合は日付で表示されます。
- ⑤ タイトル
- ⑥ 添付ファイルマーク (詳細)
🖼️: 画像 📎: 画像 (メール添付やFOMA端末外への出力不可)
📁: 画像 (データ異常) 🎵: メロディ
🎵: メロディ (メール添付やFOMA端末外への出力不可)
🎵: メロディ (データ異常) 📁: トルカ 📁: トルカ (データ異常)

⑦ スクロールバー

- すべての行が表示されていないときに [スクロールバー] を1秒以上押しすと、全体に対する現在の位置が一時的に表示されます。メッセージR/F詳細画面で [スクロールバー] を押しすと、表示 / 非表示の切り替えができます。
- メッセージR/F詳細画面の文字の大きさを変更できます。→P211

◆添付されているファイルを表示・保存する

1 メッセージR/F一覧を表示

マークの意味→P214「メッセージR/F一覧画面 / 詳細画面の見かた」

2 ファイルが添付されているメッセージR/Fを選択

3 保存する添付ファイルのファイル名にカーソルを合わせて

[方向キー] [5] [2]

画像の場合の以降の操作→P167「画像をダウンロードする」操作2以降

メロディの場合の以降の操作→P168「メロディをダウンロードする」操作3

- トルカの場合は、保存先の選択画面が表示されます。[1]を押すとトルカの「トルカフォルダ」に保存され、[2]を押すとmicroSDカードの「トルカ」フォルダに保存されます。ただし、トルカによっては、どちらか一方の保存先しか選択できない場合があります。
- 1024バイトを超えるトルカはmicroSDカードにのみ保存できます。

表示・再生する：ファイル名を選択

- 添付ファイルが画像の場合は、画像の表示 / 非表示が切り替わります。
- 1024バイトを超えるトルカは表示できません。

タイトルを表示する：ファイルにカーソルを合わせて [方向キー] [5] [3]

- 画像の添付ファイルは操作できません。

✓お知らせ

- 本文中の画像または背景画像の保存：[方向キー] [4] → [1] または [2] → 保存する画像を選択
- トルカによっては、一度しか保存できない場合があります。


◆メッセージR/Fを保護する〈メッセージ保護〉

保護すると、誤って削除したり、保存領域が足りずに上書きされたりすることを防げます。

- 最大保護件数→P456
- 未読のメッセージR/Fは保護できません。


〈例〉1件保護する

1 メッセージR/F一覧を表示

2 メッセージR/Fにカーソルを合わせて  **2** **1**

メッセージR/Fが保護され、状態マークが  から  に変わります。

複数保護する： **2** **2** ▶メッセージR/Fを選択▶

1件解除する：メッセージR/Fにカーソルを合わせて  **2** **3**

複数解除する： **2** **4** ▶メッセージR/Fを選択▶

全件解除する： **2** **5**


✓お知らせ

- メッセージR/F詳細画面からの操作： **1**

◆メッセージR/Fを削除する〈メッセージ削除〉

〈例〉1件削除する

1 メッセージR/F一覧を表示

2 メッセージR/Fにカーソルを合わせて  **1** **1**

既読のみ削除する： **1** **2**

複数削除する： **1** **3** ▶メッセージR/Fを選択▶

全件削除する： **1** **4** ▶認証操作


3 「はい」

✓お知らせ

- メッセージR/F詳細画面からの操作： **2**

◆表示するメッセージR/Fの種別を選ぶ〈表示種別〉


メッセージR/F一覧に、指定した種別のメッセージR/Fだけを一時的に表示します。表示を終了すると、「すべて表示」に戻ります。

1 メッセージR/F一覧を表示▶ **3** ▶**1**～**4**

- 「既読のみ表示」を選択すると、保護されているメッセージR/Fは表示されません。

◆メッセージR/Fを並べ替える〈ソート〉

メッセージR/F一覧の並び順を一時的に並べ替えます。

1 メッセージR/F一覧を表示▶ **4** ▶**1**～**3**

✓お知らせ

- タイトルに、全角や半角、英字、漢字、URL表示のものが混在していると、「タイトル順」の並べ替えの結果が50音順にならない場合があります。

緊急速報「エリアメール」とは

気象庁から配信される緊急地震速報などを受信することができるサービスです。




- エリアメールを利用するには受信設定が必要です。→P216
- iモードを契約しなくても、エリアメールの受信ができます。
- 次のような場合は、エリアメールを受信できません。また、受信できなかったエリアメールを後で受信することはできません。
 - おまかせロック中
 - セルフモード中
 - お預かりセンター接続中
 - 国際ローミング中
 - ソフトウェア更新中
- 次のような場合は、エリアメールを受信できないことがあります。また、受信できなかったエリアメールを後で受信することはできません。
 - 音声電話中
 - テレビ電話中
 - iモード通信中
 - データ通信中

緊急速報「エリアメール」を受信したときは

- 最大保存・保護件数→P456




◆ 緊急地震速報のエリアメールを受信したときは

🔔が点灯し、カラーランプが赤色で点滅し、専用のブザー警報音が鳴り、バイブレータが振動し、内容表示画面が表示されます。

- 内容表示画面は、、、のいずれかを押すと消去されます。
- ブザー警報音の音量はメール・メッセージ着信音量の「Level6」で、変更はできません。
- バイブレータの動作パターンは、「メロディ連動」で振動します。
- マナーモード中は、マナーモード、オリジナルマナーモードの設定に従い動作します。ただし、マナーモード、オリジナルマナーモードのバイブレータが「OFF」の場合でも、バイブレータは「メロディ連動」で振動します。

◆ 緊急地震速報以外のエリアメールを受信したときは

🔔が点灯し、カラーランプが赤色で点滅し、専用のエリアメール着信音が鳴り、受信完了画面または内容表示画面が表示されます。

- エリアメール受信時に受信完了画面または内容表示画面のどちらが表示されるかは配信元の設定によります。
- 内容表示画面は、、、のいずれかを押すと、受信完了画面は任意のキーを押すか約15秒間何も操作しないと消去されます。
- エリアメール着信音の音量は音量設定のメール・メッセージ着信音量に従います。
- エリアメール着信音の鳴動時間は音設定のメール・メッセージ着信音のメール着信音の鳴動時間に従います。
- マナーモード中は、マナーモード、オリジナルマナーモードの設定に従い動作します。

✓お知らせ-----

- エリアメールは受信メールのフォルダに保存されます。受信メール全体の空き容量に関わらず、エリアメールの最大保存件数を超過すると保護以外の古いエリアメールから上書きされます。
- エリアメールの内容表示画面が表示されているときは、目覚ましやスケジュールなどの指定日時になってもアラームは鳴りません。

緊急速報「エリアメール」の設定を行う

◆ エリアメールを利用するかどうかを設定する〈受信設定〉

-  **9** **2** **1** ▶ 「ご注意」を確認 ▶ 利用しますか？欄を選択 ▶ **1** または **2** ▶ 

◆ 利用するエリアメールを登録／削除する〈受信登録〉

- 最大20件登録できます。



〈例〉登録する


-  **9** **2** **2**

-  ▶ 認証操作 ▶ 各項目を設定 ▶ 



エリアメール名：任意の名称を全角15（半角30）文字以内で入力します。

Message ID：サービス提供者から付与される4桁のIDを入力します。
 ・緊急情報（緊急地震速報、災害・避難情報）のみを受信するときは、受信登録の必要はありません。

編集する：エリアメール名にカーソルを合わせて  **1** ▶ 認証操作 ▶ 各項目を設定 ▶ 

削除する：エリアメール名にカーソルを合わせて  **2** ▶ 認証操作
 ・お買い上げ時に登録されている「緊急情報」は、編集や削除はできません。

◆ ブザー警報音を鳴らす時間を設定する〈ブザー鳴動時間〉

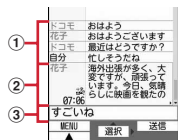
-  **9** **2** **3** ▶ 時間を入力（1～30秒） ▶ 

チャットメールを作成して送信する

1つの画面で複数の相手と、会話をするような感覚でメールをやりとりします。

- メール選択受信設定が「ON」の場合、メールの保存領域に空きがない場合、2in1がONでBモードの場合はチャットメールを利用できません。
- チャットメール非対応端末にチャットメールを送信した場合、受信側の端末は題名に「チャットメール」と記載されたメールを受信します。
- 題名に「チャットメール」が含まれたメールは、チャットメールとして受信できます。

◆チャットメール画面の見かた



チャットメール画面

① 送受信履歴

最新の履歴から最大100件表示されます。

- ガイド表示領域に▲や▼が表示されているときは、**[Q]**を押すとスクロールできます。**[H]**や**[G]**を押すと、画面単位でスクロールできます。また、**[M]****(5)****(1)**を押すと先頭行に移動し、**[M]****(5)****(2)**を押すと最終行に移動して表示されます。
- 左側に発信者のニックネームが表示されます。

② 詳細表示欄

最新またはカーソル位置のチャットメールの詳細を表示します。表示可能文字数は全角250（半角500）文字以内です。

- 表示しきれない場合は、欄下の左右に◀▶が表示されます。**[G]**で欄内のページを切り替えられます。

- 左側に発信者のニックネームと送受信日時（当日の場合は時刻、当日以外の場合は日付）が表示されます。メンバーに未登録の同報アドレスが含まれるメールの場合は、**[G]**が表示されます。海外滞在時（GMT+09:00を除く）に送受信した場合は**[G]**が表示される場合があります。

③ 本文欄

◆チャットメンバーを登録・編集する（チャットメンバー設定）

- 最大5件登録できます。

1 **[E]****(8)**▶「はい」

- メンバーが既に登録されている場合は、チャットメール画面が表示されます。**[M]****(7)**を押します。

2 **[E]**

1件削除する：メンバーにカーソルを合わせて**[M]****(2)**▶「はい」▶操作4に進む

詳細を表示する：**[M]****(3)**▶確認が終わったら**[G]**

メンバー全件をメールグループと入れ替える：**[M]****(5)**▶メールグループを選択▶「はい」▶操作4に進む

3 各項目を設定▶**[G]**

アドレス：半角50文字以内で入力します。

- 登録する相手がシークレットコードを登録している場合は、シークレットコードを登録してある電話帳からの検索、または相手の携帯電話番号のみを直接入力してメンバーに登録します。
- メール送受信履歴、電話帳から入力するときは**[M]**を押して**(1)**~**(3)**を押し、宛先を選択します。

ニックネーム：全角4（半角8）文字以内で入力します。

- アドレス欄のメールアドレスと電話帳に登録したメールアドレスが一致すると、電話帳に登録した名前（全角4（半角8）文字目まで）が入力されます。
- 入力しなかった場合、チャットメール画面では、メールアドレスの@マークより前の部分の8文字目までが表示されます。

文字色：ニックネームの色を選択します。

4

- メンバーを追加登録する場合は  を押し、操作3を繰り返します。

◆ 個人情報を設定する

チャットメール画面に表示する自分のニックネームとその文字色を設定します。

1 8 ▶ 各項目を設定 ▶

ニックネーム：全角4（半角8）文字以内で入力します。

- 入力しなかった場合、「自分」と表示されます。

文字色：ニックネームの色を選択します。

◆ チャットメールを作成して送信する

- チャットメール送信時は、登録したメンバー全員に送信する設定になっています。メンバーを選択することもできますが、チャットメールを終了したり、メンバーの登録内容を変更したりすると、メンバー全員が選択された状態になります。
- 送信したチャットメールは、送信メールのフォルダに保存されます。

1 8

- メンバー登録の確認画面が表示された場合は「はい」を選択してメンバー登録をしてください。

2 本文欄を選択 ▶ 本文を入力（全角250（半角500）文字以内）

チャットメール画面の履歴から本文をコピーして貼り付ける：コピーするチャットメールにカーソルを合わせて  6

文字のコピー／貼り付け方法→P367

送信するメンバーを選択する：  3 ▶ メンバーを選択 ▶ 

3

- 正常に送信されると、送信されたチャットメールがチャットメール画面に表示されます。

受信メールの同報アドレス全員に返信する：  2  2

✓お知らせ

- 送信に失敗したり、チャットメール終了時に未送信だったチャットメールは未送信メールの「未送信BOX」フォルダに保存されます。「未送信BOX」フォルダにはチャットメールは1件のみ保存できます。さらに送信に失敗すると、「未送信BOX」フォルダに保存されているチャットメールは上書きされます。また、「未送信BOX」フォルダに保存されているチャットメールは、チャットメール起動時に本文欄に表示されます。再送信するときは、チャットメール画面から送信してください。

◆ チャットメールを受信する（チャットメール受信）

❖ チャットメールを起動していないとき

チャットメールまたは題名に「チャットメール」が含まれたメールを受信したときは、受信メールのフォルダに保存されます。


- メンバーに登録している相手から受信した場合は、チャットメールを起動すると自動的にチャットメール画面に読み込まれます。
- メンバーに登録していない相手から受信した場合は、次の操作に従ってメンバーに登録し、チャットメール画面に読み込んでください。

1 1 ▶ フォルダを選択 ▶ 受信メールにカーソルを合わせて 7 5 ▶ 「はい」 ▶ 登録するメンバーを選択 ▶ 編集

チャットメンバー設定方法→P217「チャットメンバーを登録・編集する」操作3以降

2 「はい」

✓お知らせ

- 受信メール詳細画面からの操作： →「表示」→「チャットメール表示」題名に「チャットメール」が含まれた送信メールも同様に操作できます。
- デコメール® / デコメアニメ® やパソコンなどから受信したHTMLメールは、チャットメール画面に読み込めません。

◆チャットメールを起動しているとき

メンバーに登録している相手からチャットメール、または題名に「チャットメール」が含まれたメールを受信したときは、履歴の更新を示す画面が表示され、チャットメール画面に読み込まれます。

- FOMA端末を開いているときは、チャットメールやメール、メッセージR/Fを受信しても、着信音やバイブレータなどは動作しません。
- メンバーに登録していない相手から受信した場合は、受信メールのフォルダに保存されます。「チャットメールを起動していないとき」の操作に従って、チャットメール画面に読み込んでください。→P218

◆iモードセンターに保管されているチャットメールを受信するとき

圏外にいた間や電源を切っていた間などにチャットメールが届いていないかを問い合わせます。このとき、iモードセンターにiモードメールが保管されていると同時に受信します。


1 チャットメール画面で 1

チャットメールがある場合は、履歴の更新を示す画面が表示され、受信したチャットメールがチャットメール画面に追加されます。

◆同報アドレスを表示する


受信したチャットメールに同報がある場合は、同報アドレスを表示して確認できます。

1 チャットメール画面で、チャットメールにカーソルを合わせて 4

- メンバー登録されていない同報者はニックネームの代わりに「未登録」と表示されますが、メールアドレスが電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録された名前が表示されます。を押すとメールアドレスを表示できます。

未登録の同報者をメンバーとして登録する：同報アドレス一覧画面で同報アドレスにカーソルを合わせて

以降の操作→P217「チャットメンバーを登録・編集する」操作3以降

同報アドレスをコピーする：同報アドレス一覧画面で同報アドレスにカーソルを合わせて 2

◆チャットメールの履歴をすべて削除する

- 受信メール、送信メールのフォルダ内の保護されていないチャットメールが削除されます。

1 チャットメール画面で 9 ▶ 「はい」

✓お知らせ

- チャットメールにiモードメールとして返信するときは、iモードメールと同じ操作で返信します。
- チャットメール画面では、本文中に情報（電話番号、メールアドレス、URLなど）が含まれていても、Phone To (AV Phone To)、Mail To、SMS To、Web To、iアプリToは使用できません。また、添付ファイルも表示されません。チャットメールを削除せずに終了し、受信メールのフォルダからチャットメールを表示すると、これらの機能が使用できます。
- 受信/送信メールのフォルダからチャットメールを削除した場合は、チャットメール画面のニックネームが「-----」、日付または時刻が「-/-」、本文が「削除されました」と表示されます。
- チャットメール画面で受信したチャットメールは、受信メールのフォルダでは既読になります。

◆チャットメールを終了する

1 チャットメール画面で または (CLR) ▶ 「はい」または「いいえ」





- 「はい」を選択すると、チャットメールがすべて削除されます。その場合は、受信メール、送信メールのフォルダ内の保護されていないチャットメールが削除されます。
- 「いいえ」を選択すると、次回のチャットメール起動時に前回のチャットメールが表示されます。

SMSを作成して送信する


携帯電話番号を宛先にして文字メッセージを送信します。

- ドコモ以外の海外通信事業者をご利用のお客様との間でも送受信できます。ご利用可能な国・海外通信事業者については、ドコモのホームページをご覧ください。
- 最大保存件数→P456
- 受信/送信/未送信のSMS一覧/詳細画面の見かた→P198

〈例〉宛先を直接入力して作成・送信する

1     ▶宛先欄を選択

2 「直接入力」▶宛先を入力（半角数字20文字以内）




- 宛先がドコモ以外の海外通信事業者の場合は、「+」を含めた21文字まで入力して送信できます。
- 宛先がドコモ以外の海外通信事業者の場合は、「+」（）を1秒以上押す「国番号」「相手の携帯電話番号」の順で入力するか、または「010」「国番号」「相手の携帯電話番号」の順で入力します（受信した海外からのSMSに返信する場合も、「+」または「010」を入力します）。携帯電話番号が「0」で始まる場合は「0」を除いて入力します。

メール送受信履歴から入力する：「メール送信履歴」または「メール受信履歴」▶履歴を選択

電話帳から入力する：「電話帳参照」▶電話帳検索▶電話帳データを選択

3 本文欄を選択▶本文を入力



- SMS設定で送信文字種を「日本語」に設定した場合は、70文字以内で入力します。「英語」に設定した場合は、半角の英数字と記号で160文字以内で入力します（`、`、`、`を除く）。

署名を挿入する：  

4 

- 送信せずに保存する場合は、  を押すと未送信メールの「未送信BOX」フォルダに保存され、待受ショートカットの貼り付け確認画面が表示されます。

✓お知らせ

- 送信が正常に終了すると、SMSが送信メールのフォルダに保存されます。保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えると、保護していない古い送信メールから上書きされます。
- 電波状況や送信する文字の種類、相手の端末によっては、相手に文字が正しく表示されない場合があります。
- 送信する文字種や送達通知を受け取るかどうかは、あらかじめSMS設定で設定します。また、送達通知、有効期間の設定はSMSの作成開始後に変更することもできます。
- 本文入力中にを押すと改行できます（数字入力モード時を除く）が、相手の端末によっては空白に置き換わります。
- 送信文字種が日本語の場合は、半角カタカナを使うと、受信側に正しく表示されない場合があります。絵文字を使うと♥は♥に、以外の絵文字は空白に置き換わって表示されます。
- 送信文字種が英語の場合は、記号（| ` { } [] ~ ¥）を入力すると送信できる文字数が少なくなります。また、記号（`）は入力できますが、送信すると受信側に空白に置き換わって表示されます。
- 送信文字種が「日本語」に設定されている場合に、本文に半角英数、半角記号のみを入力して送信すると、送信文字種は「英語」に変更されて送信されます。
- 送信に失敗したときは未送信メールの「未送信BOX」フォルダに保存されます。
- 送達通知を「要求する」に設定して送信した場合は、SMSが相手のFOMA端末に届いたことを知らせる送達通知が送られてきます。送達通知は受信メールのフォルダに保存されます。
- 発信者番号通知設定が「通知しない」の場合でも、SMS送信時は送信相手に発信者番号が通知されます。
- 未送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えると、SMSを作成できません。未送信メールのフォルダから不要なiモードメール、SMSを削除してください。
- 2in1を利用してはいるときは、BナンバーではSMSは送信できません。

❖送信・保存したSMSを編集・送信する

送信したSMSや、送信せずに保存したり送信に失敗したりしたSMSを編集、送信できます。→P190

SMSを受信したときは

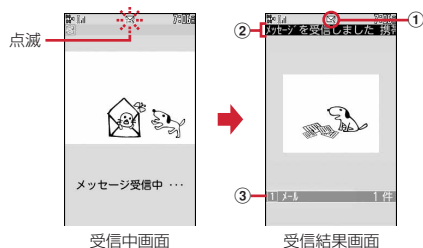
- 最大保存件数→P456

1 SMSを受信

受信マークが点滅し、「メッセージ受信中…」と表示されます。メール着信音が鳴り、ランプが点灯または点滅して受信結果画面が表示されます。

受信したSMSは受信メールのフォルダに保存されます。

- SMS受信中に(受信マーク)：受信を中止
受信時の状況によっては受信する場合があります。



① マーク

(受信マーク): 未読のSMSあり (iモードマーク): 未読のiモードメールとSMSあり

② 受信結果テロップ

③ 受信したSMSの件数

- 受信結果画面が表示されてから約15秒間何も操作しないと自動的に受信前の画面に戻ります。

受信したSMSをすぐに読む：受信結果画面で(1)▶フォルダを選択

▶SMSを選択

- 受信したSMSに返信したり、転送したりできます。→P193、194
- 受信に失敗したとき**

受信結果画面の「メール」の後ろに「X」が表示されます。受信し直すには、SMS問合せを行ってください。

✓お知らせ

- 複数のメール、メッセージR/Fを同時に受信したときは、最後に受信したメール、メッセージR/Fに設定した条件に従って動作します。
- 保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、未読または保護以外の古い受信メールから上書きされます。
- iモードメール、メッセージR/F、エリアメール受信中はSMSを自動受信しません。SMS問合せを行ってください。
- ドコモ以外の海外通信事業者からSMSを受信した場合は、発信元のアドレスに自動的に「+」が付きます。電話帳に「+」を付けて登録していると、電話帳で登録している名前が表示されます。
- スキャン機能設定のメッセージスキャンが「有効」のときに、電話番号やURLが記載されているSMSを受信し、表示しようとする、注意を示す画面が表示されます。
- 未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯で上書きできないときは、SMSの受信は中止され、画面には(受信マーク)や(iモードマーク)が表示されます。受信する場合は、未読メールの既読への変更(→P203)、未読メールの内容表示(→P197)、不要メールの削除(→P203)、保護解除(→P203)などを行う必要があります。
- FOMAカードにSMSが最大件数(20件)保存されているときは、受信メールのフォルダに空きがあっても、SMSを受信できない場合があります。このとき、画面には(受信マーク)や(iモードマーク)が表示されます。FOMA端末に移動するか(→P224)、FOMAカードのSMSを削除してください。→P224
- FOMAカードへの保存を指定されているSMSを受信すると、直接FOMAカードに保存されます。ただし、FOMAカードに保存されているSMSが20件に達している場合は、SMSを受信できません。不要なSMSを削除してから、SMS問合せを行ってください。

SMS問合せ

SMSがあるかを問い合わせる

圏外にいた間や電源を切っていた間などに、SMSが届いていないかを問い合わせます。

- 電波状態によってはSMS問合せができない場合があります。



✓お知らせ

- 受信するまでに時間がかかる場合があります。

SMSの設定を行う

SMSC、アドレス、Type of Numberの設定は、通常変更する必要はありません。

 9 1 4 ▶ 各項目を設定 ▶ 

送信文字種：送信するメッセージの文字種を選択します。文字種により送信できる文字数が異なります。

送達通知：SMSを送信する際に、送達通知の配信を要求するかどうかを設定します。

有効期間：送信したSMSを相手が受け取れないときに、SMSセンターで保管する期間を選択します。

- 「0日」を設定すると一定時間再送が行われた後、SMSセンターから削除されます。


SMSC：ドコモ以外のSMSサービスを受ける場合に設定します。

- 「その他」に設定したときは、アドレス欄に半角20文字以内でメールアドレスを入力します。

Type of Number：「International」「Unknown」から選択します。

- SMSC欄で「その他」を選択し、かつアドレス欄に番号を設定した場合は、Type of Numberを「Unknown」に設定する必要があります。

✓お知らせ



- SMS作成画面からの操作： 3
その場合は、送達通知、有効期間のみ設定できます。また、作成中のSMSにだけ有効です。
- 送信文字種、有効期間、SMSC、Type of Numberの設定は、FOMAカードに保存されます。

SMSをFOMAカードに保存する





◆ SMSをFOMAカードに移動／コピーする



- 未送信SMSは、FOMAカードに保存できません。
- 送信SMSを移動またはコピーする場合は、対応する送達通知があると同時に移動またはコピーされます。どちらか一方だけの移動またはコピーはできません。
- 最大保存件数→P456





〈例〉1件移動する

1  ▶ 1 または  ▶ フォルダを選択

2 SMSにカーソルを合わせて  4  2  1




複数移動する： 4  2  2 ▶ SMSを選択 ▶ 

1件コピーする：SMSにカーソルを合わせて  4  3  1

複数コピーする： 4  3  2 ▶ SMSを選択 ▶ 

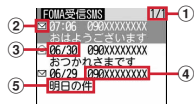
3 「はい」

✓お知らせ

- 受信メール詳細画面、送信メール詳細画面からの操作： 2 →  5 または  6
- 保護したSMSをFOMAカードに移動／コピーすると、移動／コピー先で保護は解除されます。

◆ FOMAカードのSMSを表示する

1 [9] [1] ▶ [2] または [3]



① ページ番号 / 総ページ数

② 状態マーク

- ☐: 未読 (返信可) ☐: 未読 (返信不可) ☐: 既読 (返信可)
- ☐: 既読 (返信不可) ☐: 送達通知、着信通知、伝言通知
- ☐: SMS違反

③ 送受信日時

当日の場合は時刻が、当日以外の場合は日付が表示されます。送信SMSの場合は、送達通知のある送信SMSを除き、送信日時がデータが消去されます。

④ 発信元 / 宛先

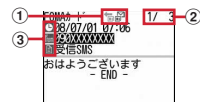
電話帳に登録されているときは名前が表示されます。

⑤ 本文の先頭

送達通知は「SMS送達通知」、着信通知は「留守番 着信通知」、伝言通知は「留守番 テレビ電話」と表示されます。

- 一覧の既読、未読のマークは、FOMAカードのSMSを表示したかどうかを示します。移動またはコピー前の既読、未読の状態も引き継がれます。
- 海外から送られてきたSMSでは発信元の前頭に「+」が表示されます。
- データ異常のSMSには☐や☐が表示されます。☐が表示されたSMSは、受信日時は「-/-」(受信当日のみ)になり、発信元や本文の先頭は表示されません。☐が表示されたSMSは、詳細表示が不可能なSMSです。
- 海外滞在時 (GMT+09:00を除く) に受信したSMSには、受信日時の後ろに☐が表示される場合があります。

2 表示するSMSを選択



① マーク

- ☐: 受信 (返信可) ☐: 受信 (返信不可) ☐: 送信
- ☐: 送達通知、着信通知、伝言通知 ☐: FOMAカードのSMS

② メール番号 / 件数

③ マーク

- ☐: 日時 ☐: 宛先 ☐: 発信元 ☐: 発信元 (返信不可)
- ☐: 題名「受信SMS」「送信SMS」「SMS送達通知」「留守番 着信通知」「留守番 テレビ電話」
- 送信SMSをFOMAカードに移動またはコピーした場合、FOMAカードの送信SMSから送信日時のデータが消去されます。ただし、送達通知のある送信SMSの場合は、送信日時が表示されます。
- データ異常のSMSには☐の代わりに☐が表示され、☐以外は表示されません。
- 海外滞在時 (GMT+09:00を除く) に受信したSMSには、受信日時の後ろに☐が表示される場合があります。

✓お知らせ

- FOMAカードのSMSからも、受信SMSの返信や転送、送信SMSの再送信、文字サイズの変更、電話帳登録などの操作ができます。操作方法は受信SMS、送信SMSと同じです。
- FOMAカードのSMSから返信や転送、再送信などを行った場合の送信SMSは、FOMA端末の送信メールのフォルダに保存されます。

◆ FOMAカードのSMSをFOMA端末に移動／コピーする

- 送達通知のある送信SMSを移動またはコピーすると、対応する送達通知が同時に受信メールのフォルダに移動またはコピーされます。どちらか一方だけの移動またはコピーはできません。

〈例〉FOMA端末に1件移動する

1 (9) (1) ▶ (2) または (3)

2 SMSにカーソルを合わせて (3) (1)

複数移動する： (3) (2) ▶ SMSを選択 ▶

1件コピーする：SMSにカーソルを合わせて (3) (3)

複数コピーする： (3) (4) ▶ SMSを選択 ▶

3 ▶ 移動先のフォルダを選択 ▶ 「はい」

✓お知らせ

- FOMAカードのSMS詳細画面からの操作： (2) → (1) または (2)
- 保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、移動またはコピーできません。保護されていない i モードメールやSMSがあっても上書きできません。受信メール、送信メールのフォルダから不要な i モードメール、SMSを削除してください。

◆ FOMAカードのSMSを削除する

- 送信SMSを削除した場合、対応するFOMAカードの送達通知も同時に削除されます。

〈例〉1件削除する

1 (9) (1) ▶ (2) または (3)

2 SMSにカーソルを合わせて (2) (1)

複数削除する： (2) (2) ▶ SMSを選択 ▶

全件削除する： (2) (3) ▶ 認証操作

送達通知を全件削除する： (2) (4) ▶ 認証操作

3 「はい」

✓お知らせ

- FOMAカードのSMS詳細画面からの操作： (6)